

静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2022年7月15日時点)



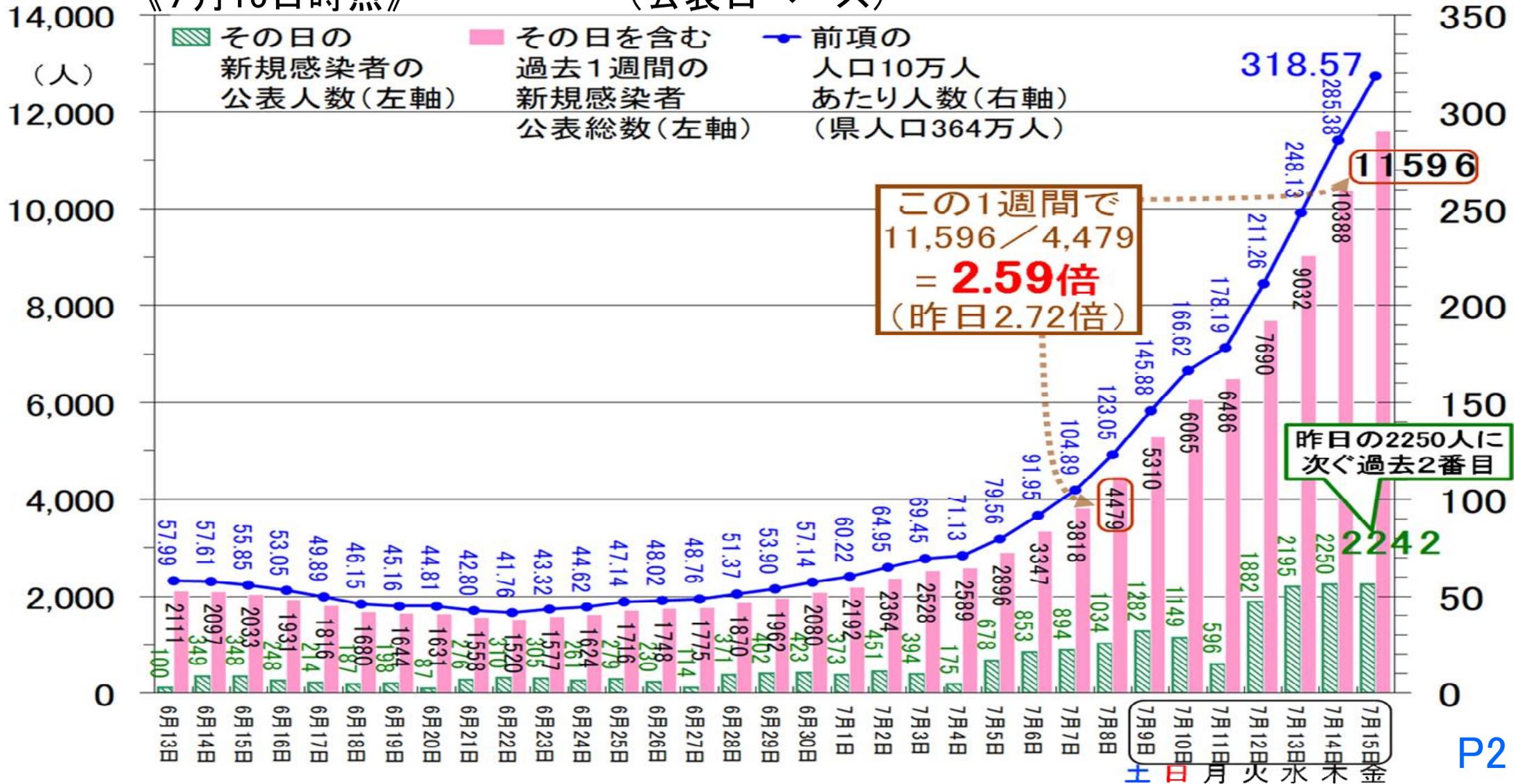
静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

静岡県の直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況

《7月15日時点》

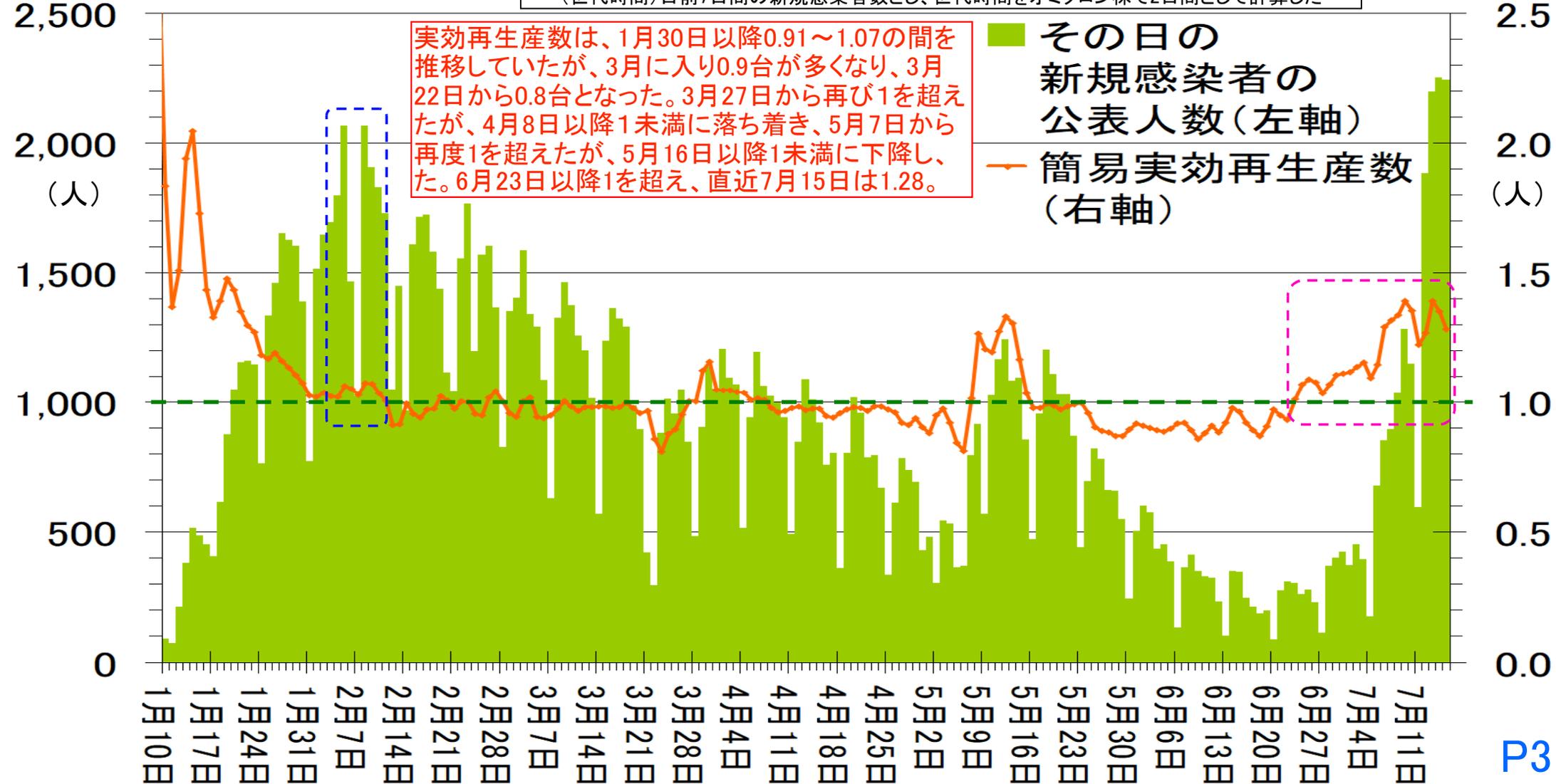
(公表日ベース)

(人/週/人口10万)



静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数(1/10~7/15)

国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/
(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した

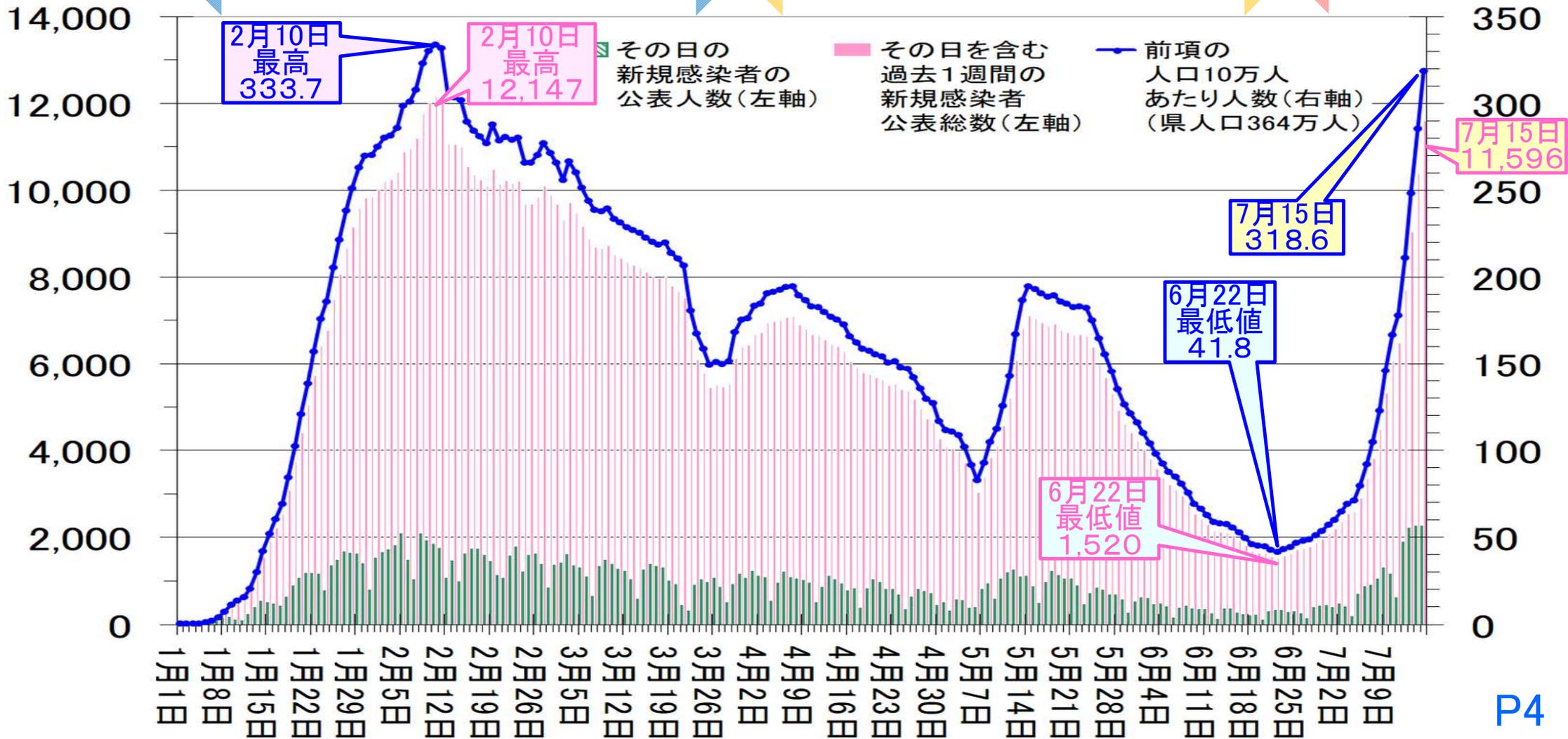


静岡県の第6波以降 これまでの全体像(1/1~7/15)

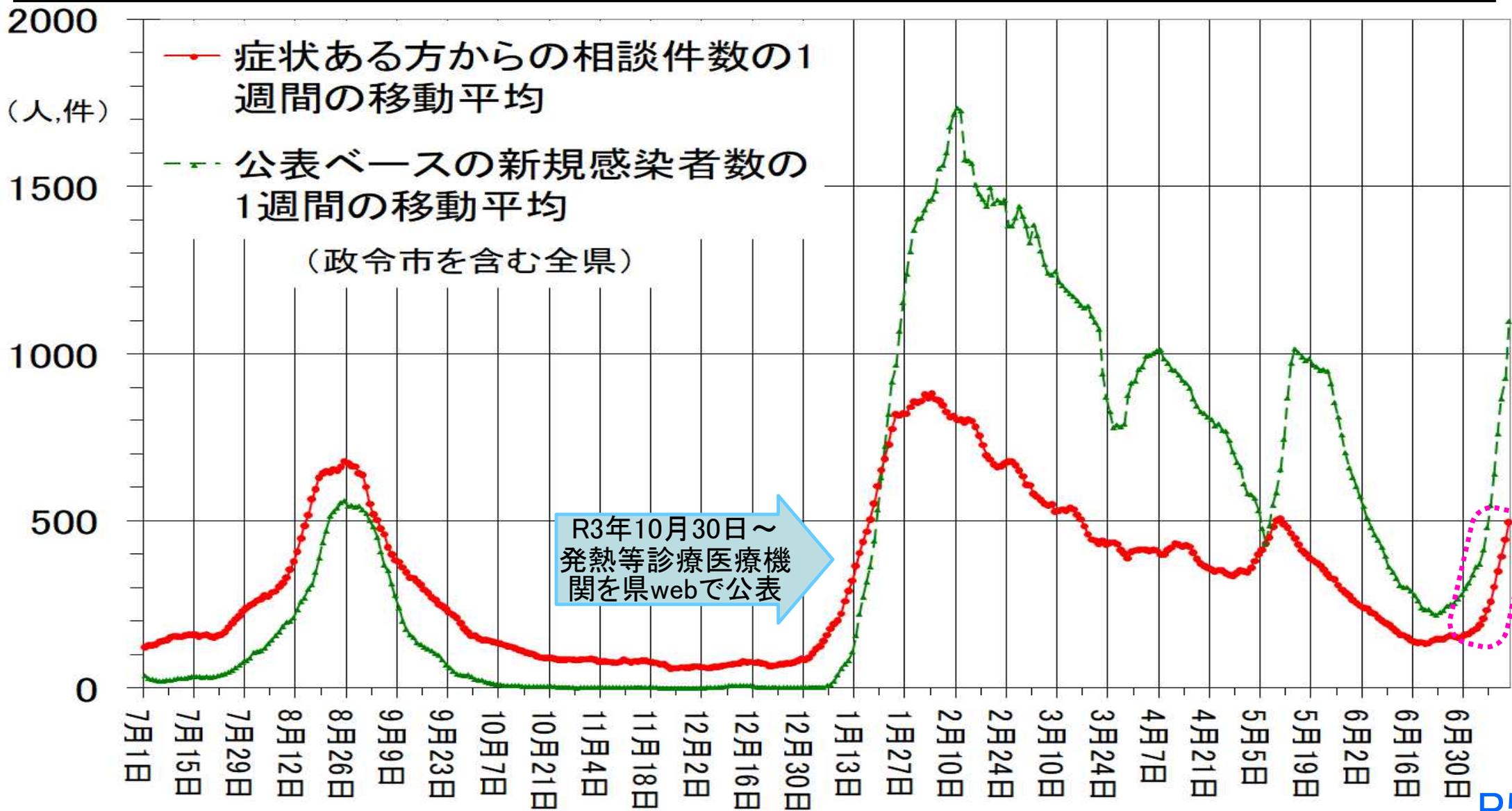
1~3月 オミクロンBA.1の波

4~6月 オミクロンBA.2の波

7月~BA.5の波

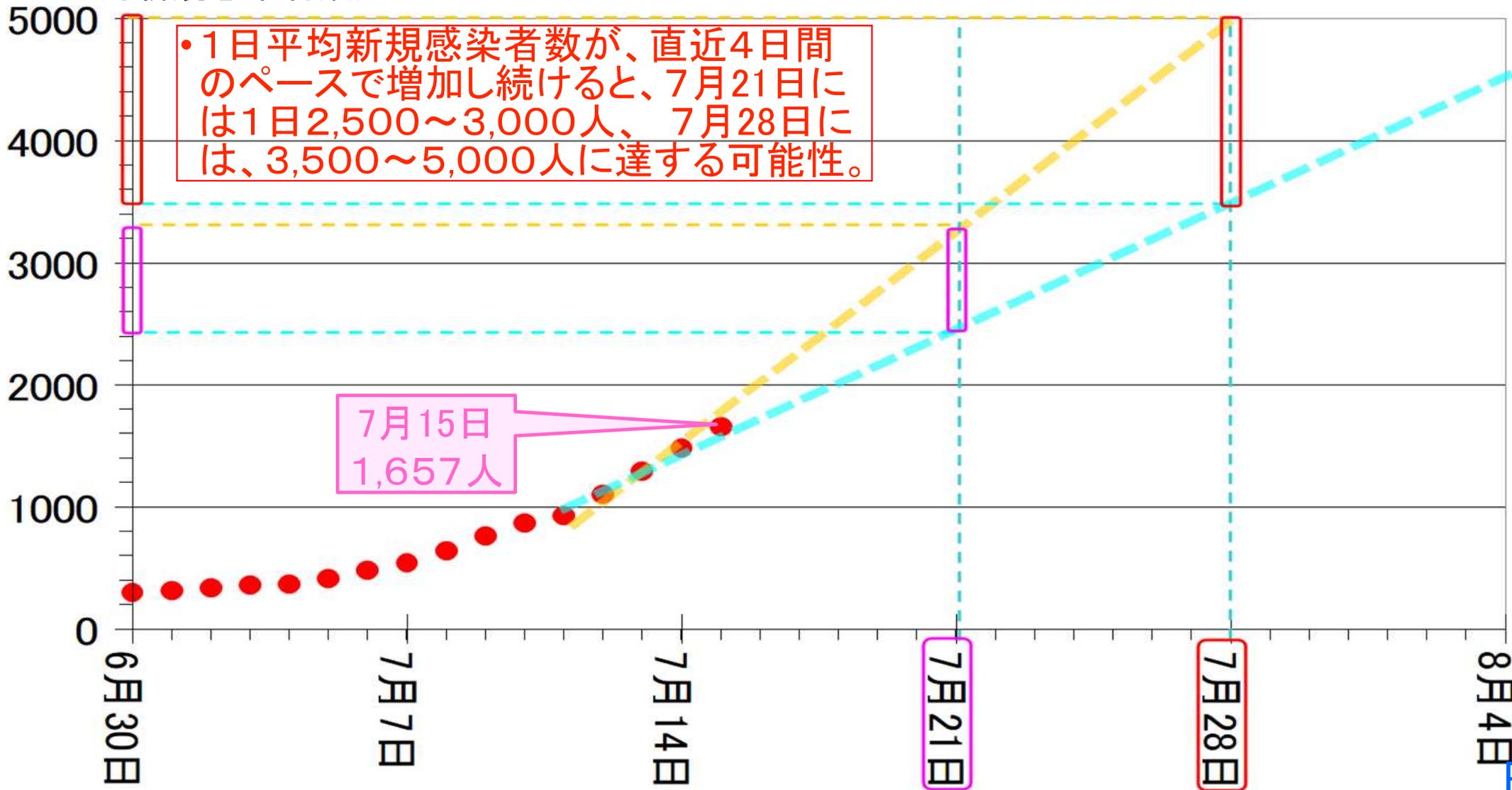


静岡県 発熱等受診相談センターの有症状者相談件数と感染者数(7/1~7/12)

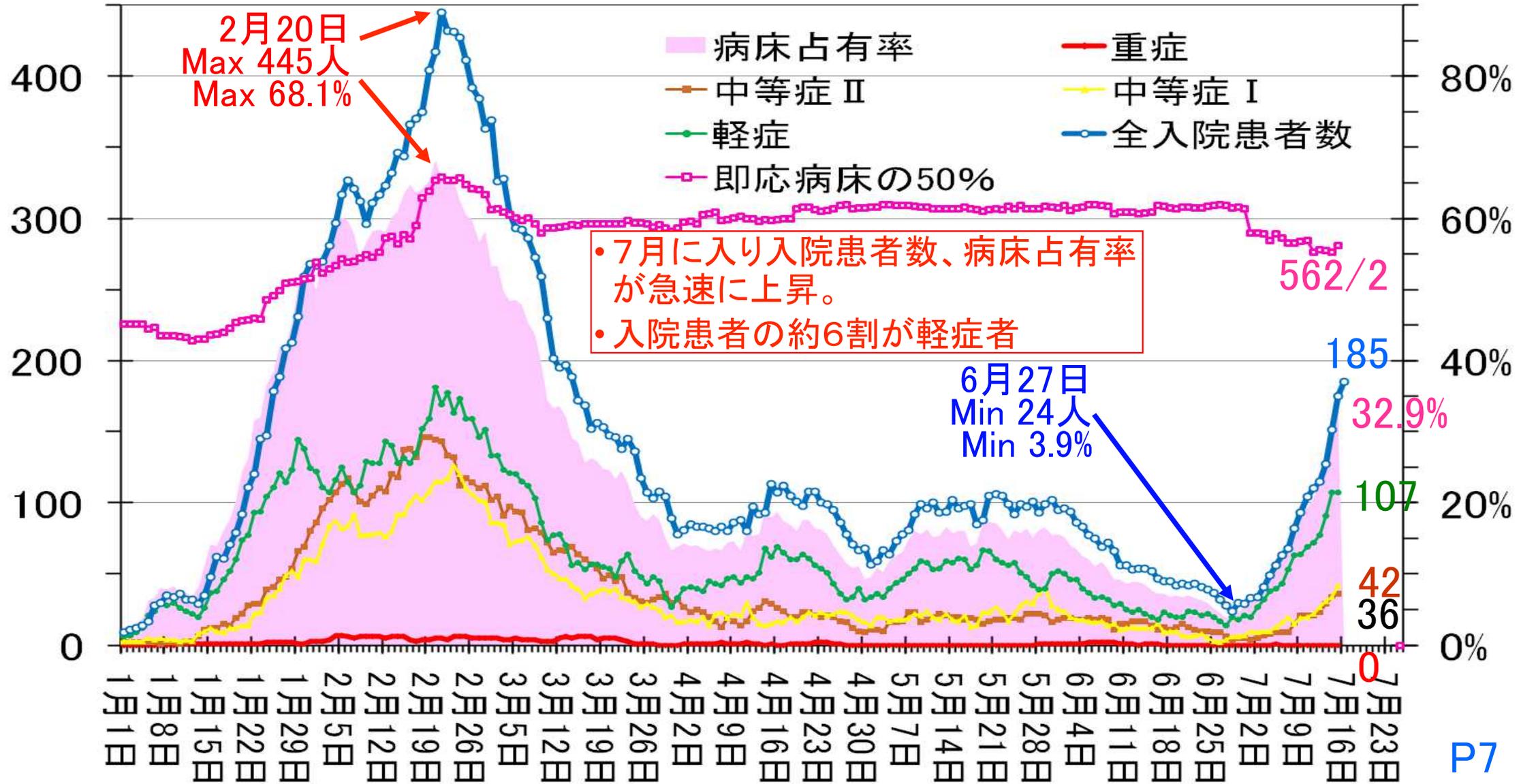


静岡県 7月以降1日平均新規感染者数と今後の予測(6/30~7/15)

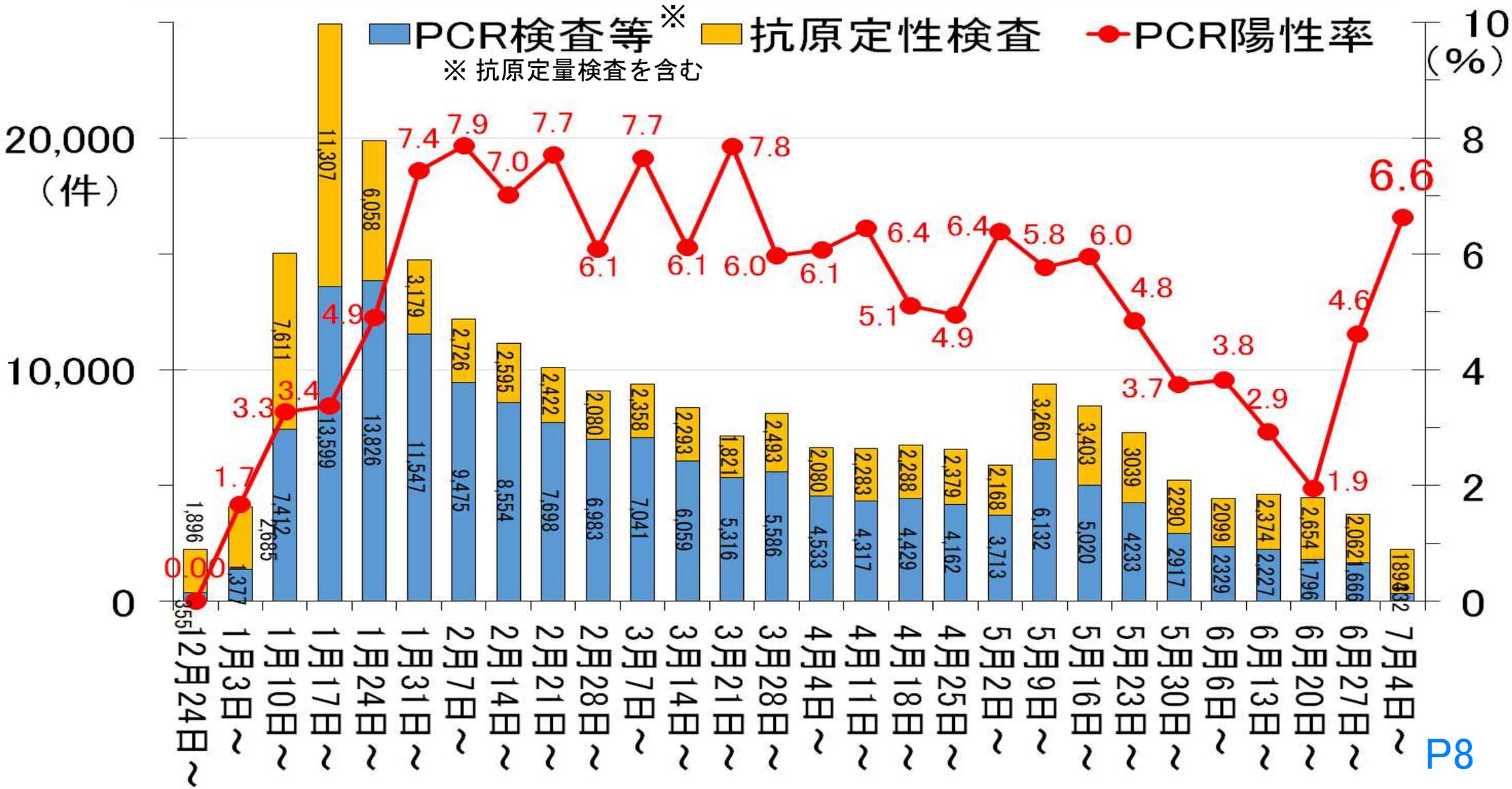
(1日平均新規感染者数)



静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(1/1~7/15)

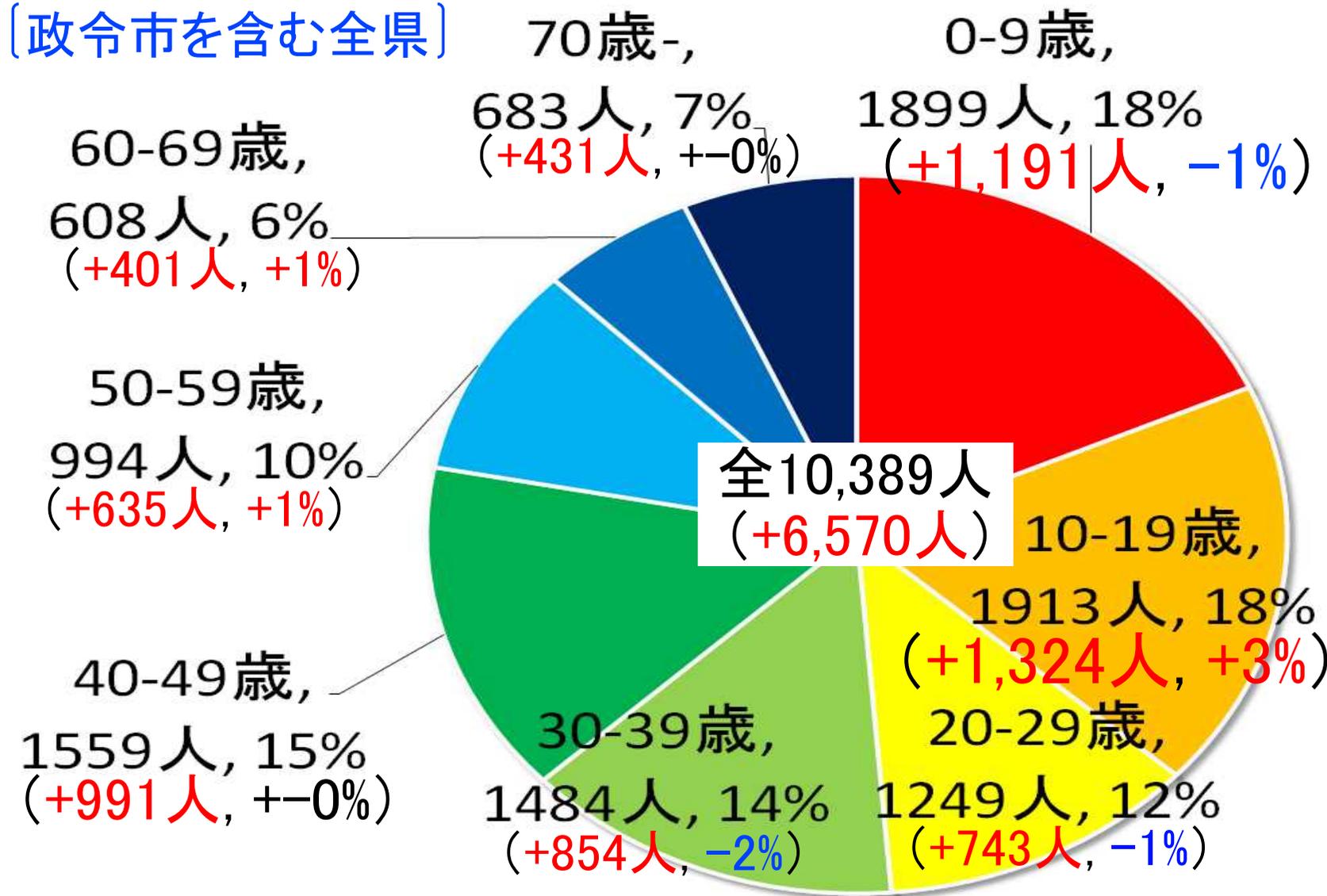


静岡県 無料検査の検査件数と陽性率(12/24~7/10)



静岡県直近の年齢別感染者数・割合(7/8~14)

[政令市を含む全県]



10歳未満と10歳代が18%で最多で、この2つの年代は、各々1,000人以上増加
次いで、40歳代が15%を占め、1,000人弱増加

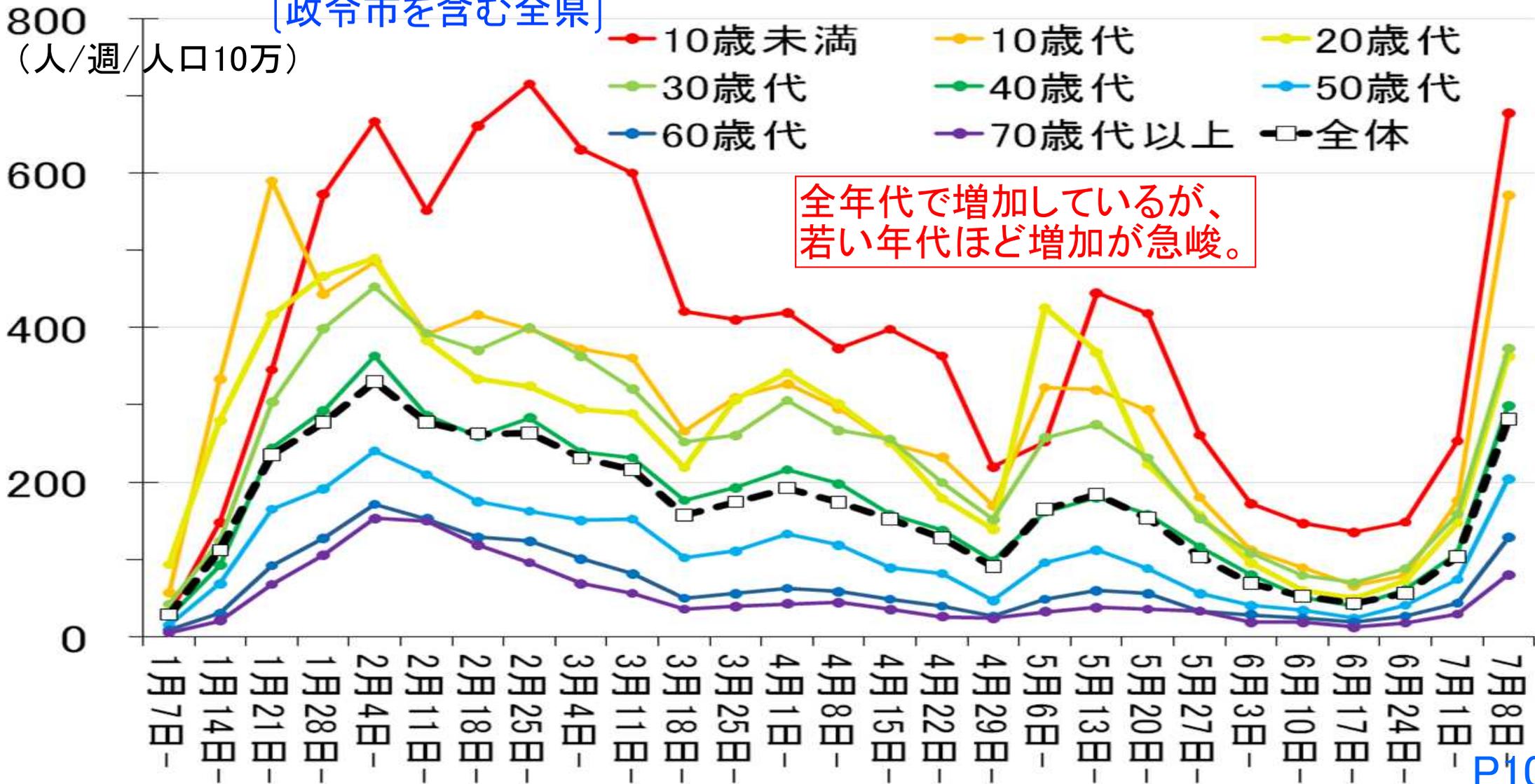
60歳代と70歳以上の増加は400人台で最も少ない

20歳代以下で全体の約50%、40歳代以下で約80%、60歳以上は13%。

(+-〇〇人, +-□%)
は前週との増減 P9

静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(1/7~7/14)

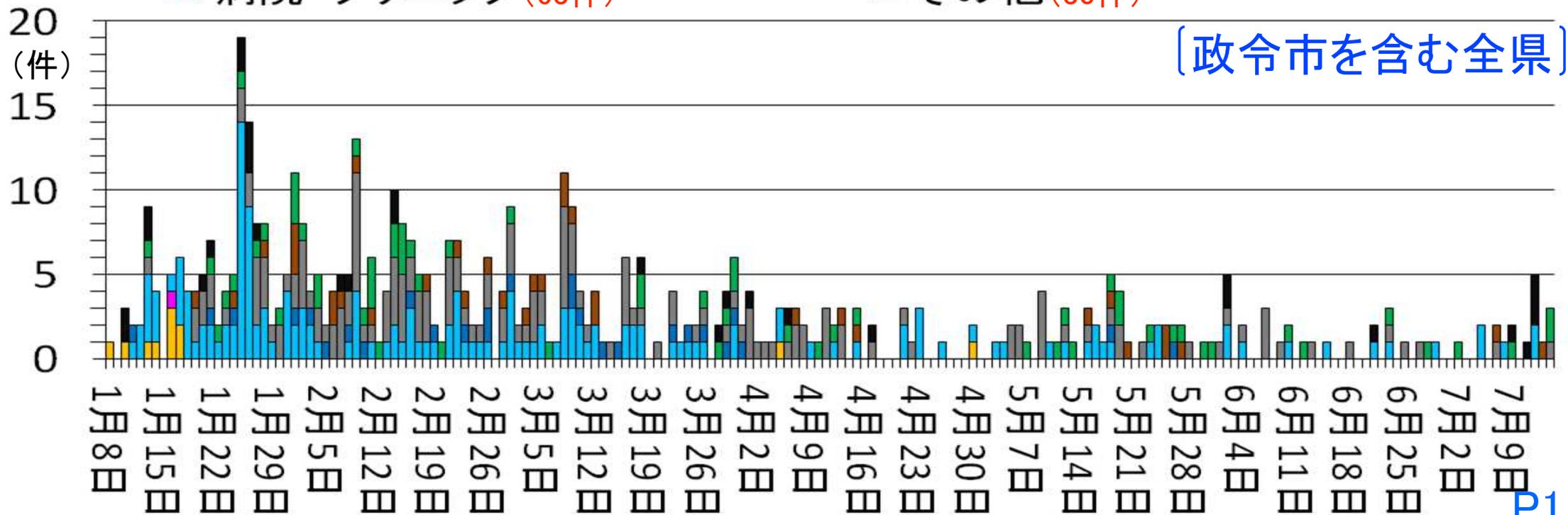
〔政令市を含む全県〕



静岡県 感染者集団(クラスター)の種類と件数(1/8~7/14)

全500件中、学校・保育施設が168件(34%)で最多
 次いで、僅差で高齢者施設が165件(33%)で多く、次に病院・クリニックが63件(13%)

- 住宅等での知人との会食 (11件)
- 学校・保育施設 (168件)
- 高齢者施設 (165件)
- 病院・クリニック (63件)
- 接待を伴う飲食店 (1件)
- 事業所・工場 (27件)
- 高齢者以外の福祉施設 (35件)
- その他 (30件)



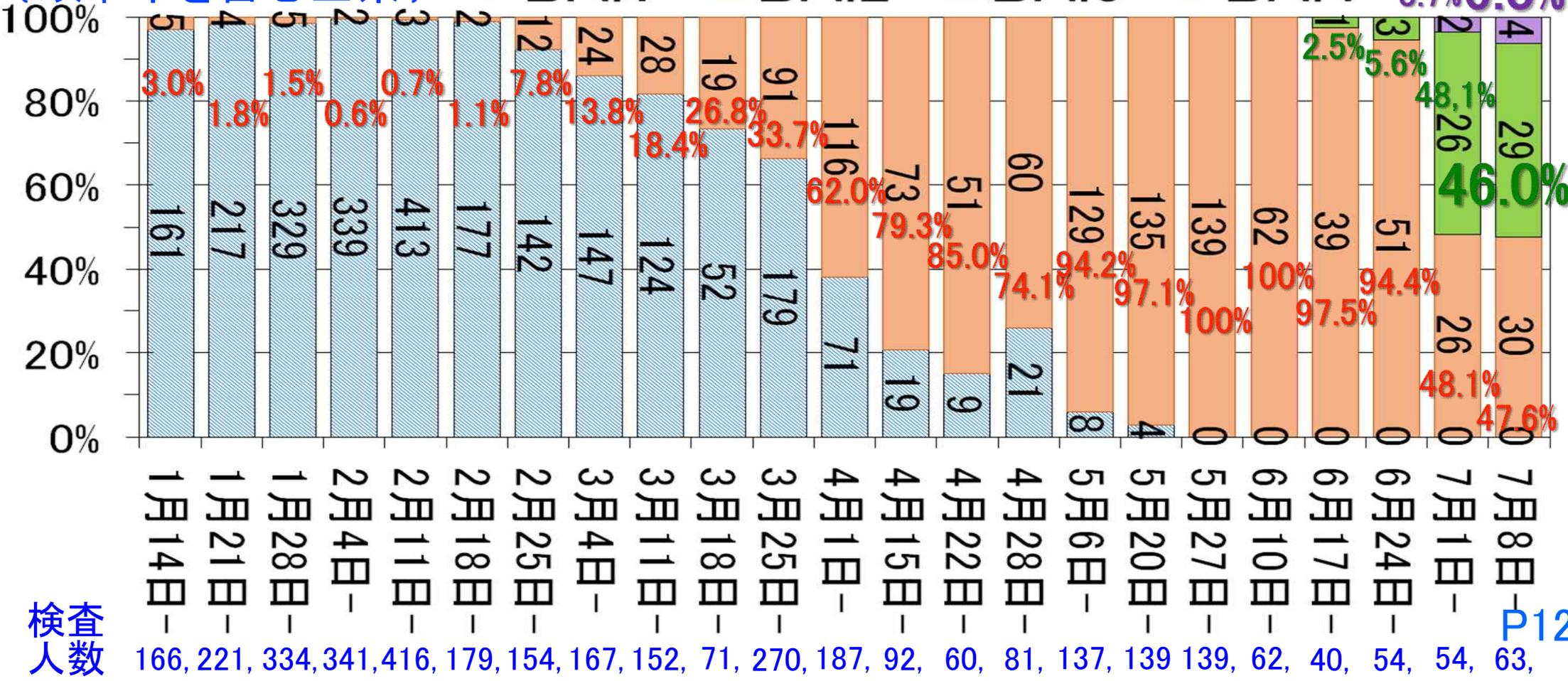
オミクロン株BA.1とBA.2の割合の推移（1/14～7/14）

オミクロン株全体の中でBA.2が占める割合は、2月下旬より増加し始めて、5月上旬に90%台となり、5月末より100%となり、6月中旬よりBA.5が検出され直近で約半数。

〔政令市を含む全県〕

■ BA.1 ■ BA.2 ■ BA.5 ■ BA.4

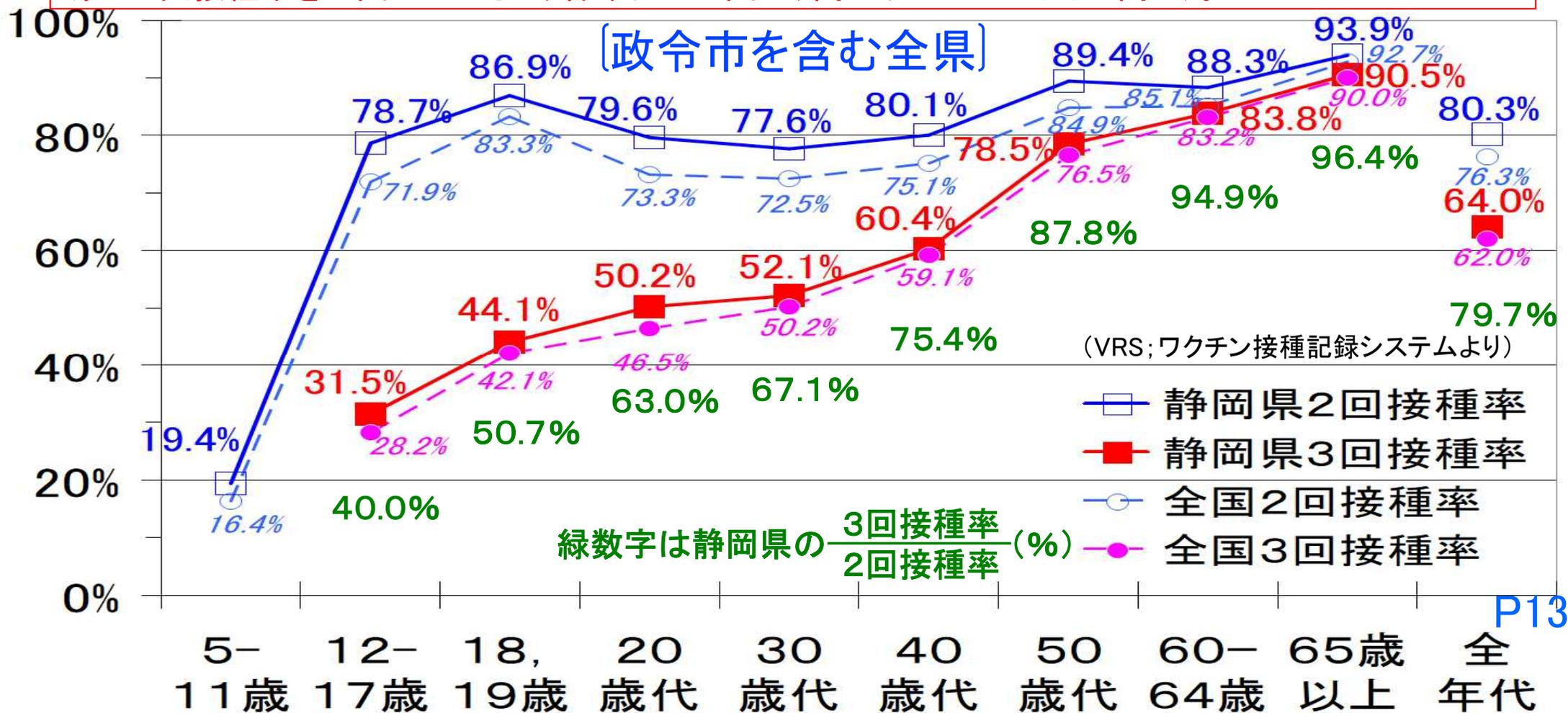
3.7% 6.3%



検査人数

県と国 コロナワクチン2,3回目年代別接種率 (7/11時点)

- ・県の3回接種率は、50歳以上は78%以上、40歳代60%、30歳代52%、20歳台も50%を超えたが、18,19歳は40%台、12~17歳は30%台。5~11歳の2回接種は20%に達しない。
- ・県の3回接種率を全国と比べると、各年代で全国より高い(0.5~3.7ポイント高い)。



静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 60歳以上(6/13~7/11)

(対象者約132.1万人)

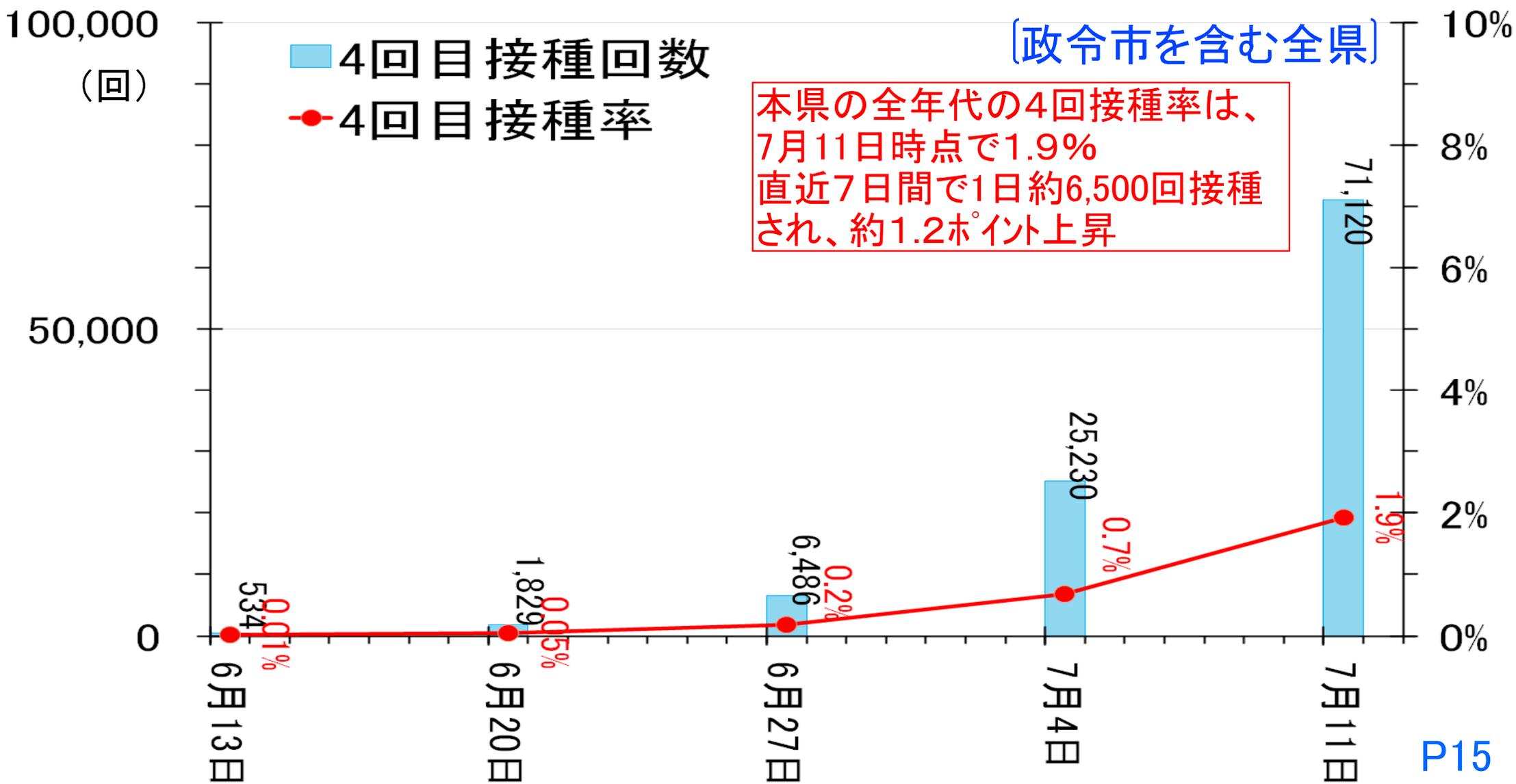
[政令市を含む全県]

■ 4回目接種回数
▲ 4回目接種率

本県の60歳以上の4回接種率は、
7月11日時点で5.3%
直近7日間で1日約6,500回接種
され、約3.5ポイント上昇



静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 全年代(6/13~7/11)

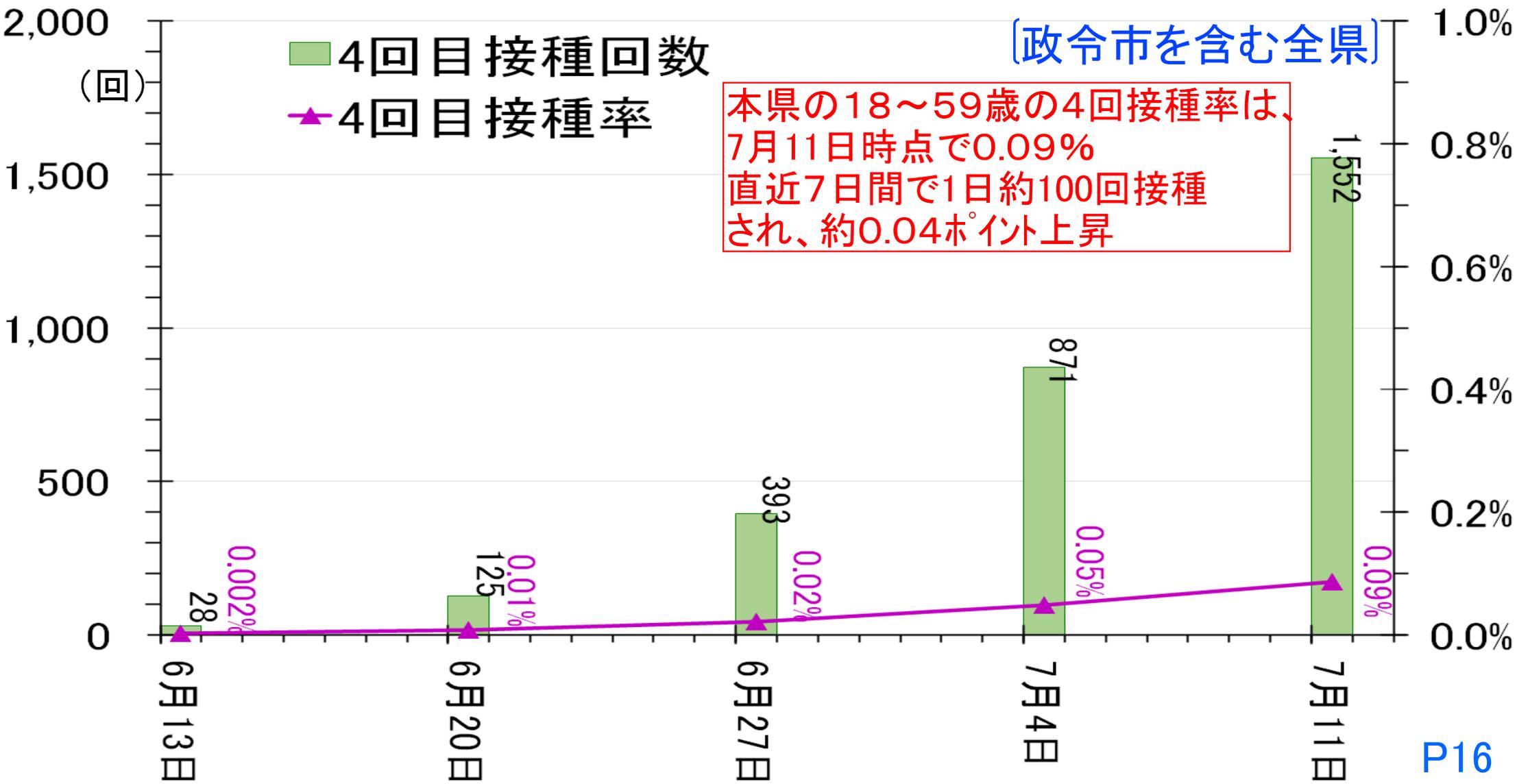


静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 18～59歳(6/13～7/11)

[政令市を含む全県]

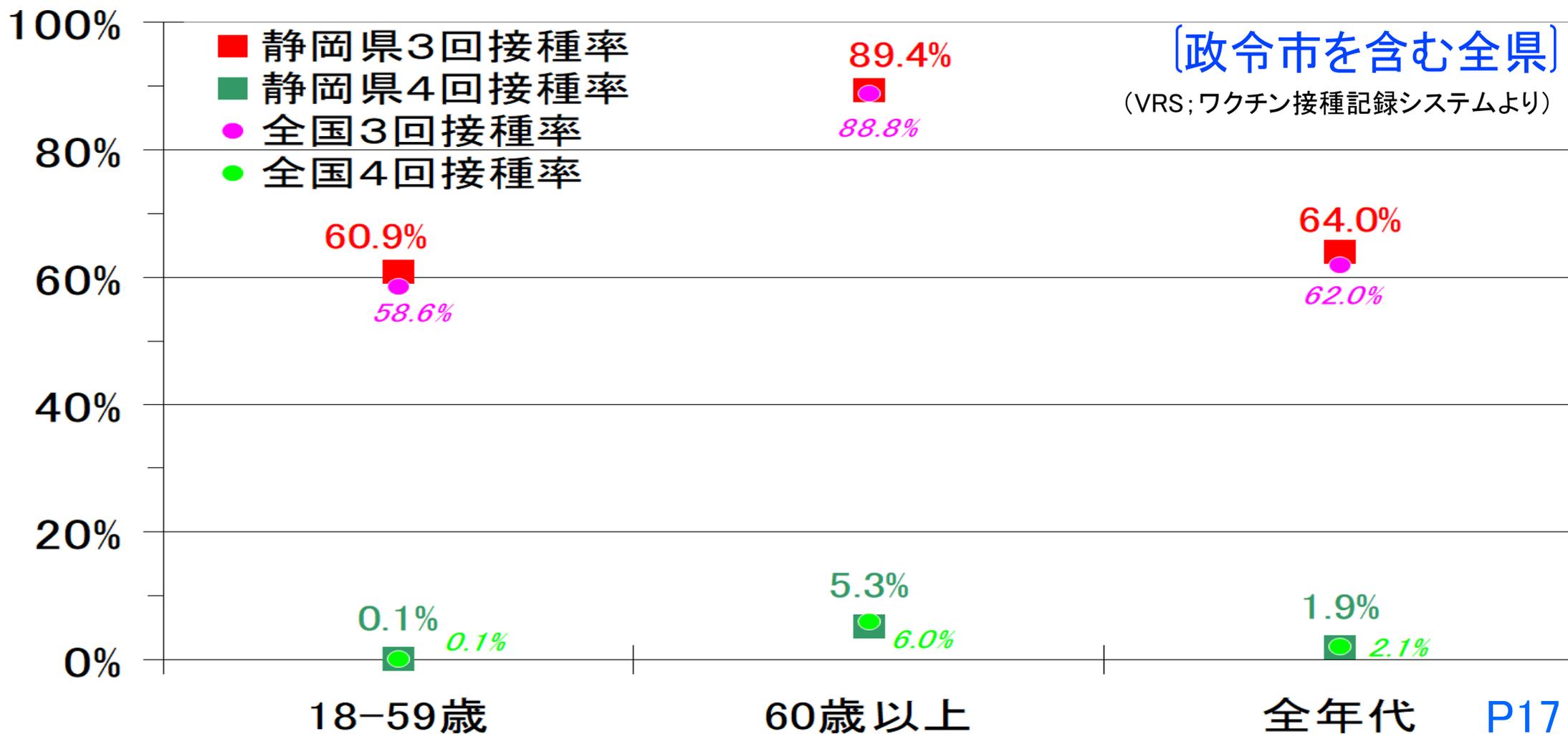
■ 4回目接種回数
▲ 4回目接種率

本県の18～59歳の4回接種率は、
7月11日時点で0.09%
直近7日間で1日約100回接種
され、約0.04ポイント上昇



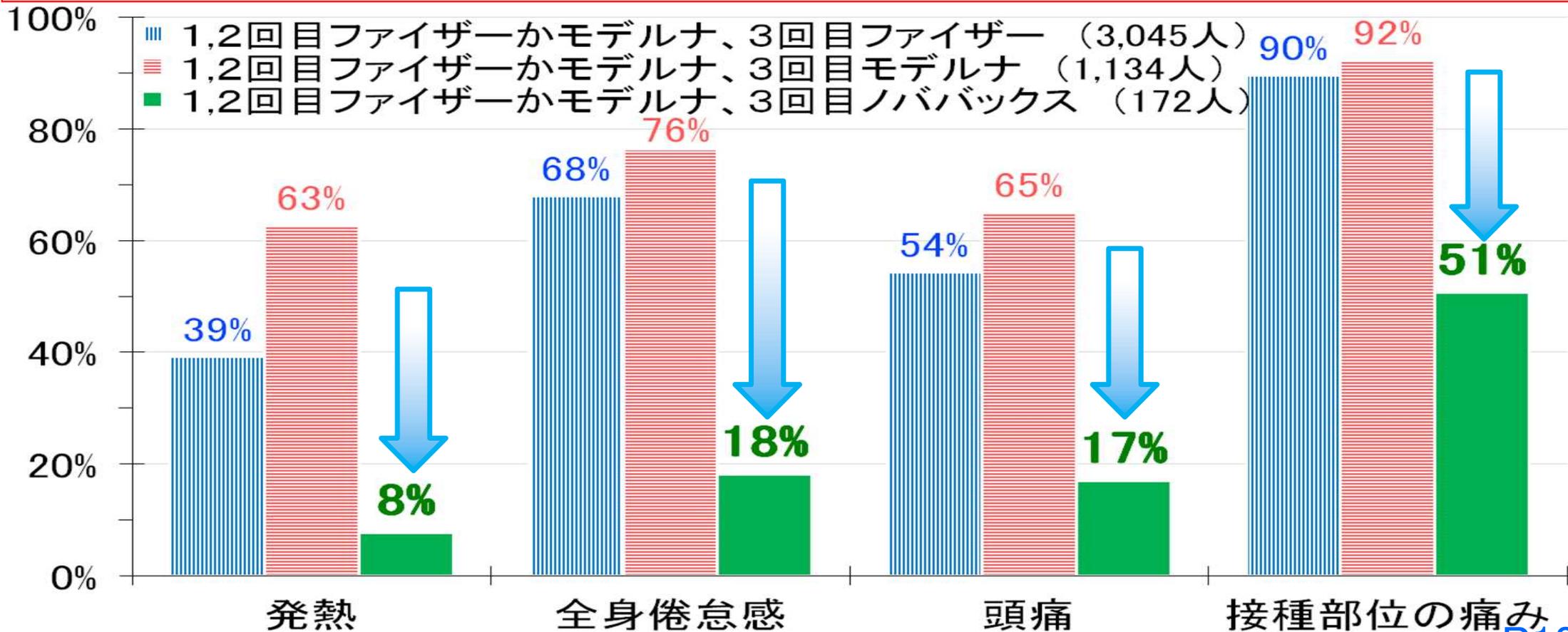
県と国 コロナワクチン4回目年代別接種率（7/11時点）

- ・県の4回接種率は、60歳以上で5%台以上、18～59歳で0.1%、全年代で1.9%。
- ・県の4回接種率を全国と比べると、60歳以上で全国より約1ポイント低い。



ノババックス ワクチン3回目接種後の副反応頻度(7/14時点)

- ファイザーやモデルナワクチンの2回接種後、静岡県の大規模接種会場で3回目にノババックスワクチンを接種した方へ副反応の状況を調査させていただき、172人に回答をいただいた時点(7/7朝)で結果をまとめた。
- 172人のうち2回目後の副反応に比べ、3回目のノババックス後の副反応の方がつらかった人は4人のみだった。
- ファイザーやモデルナの3回目接種後の副反応調査結果と比べて、ノババックス3回目は副反応が少なかった。

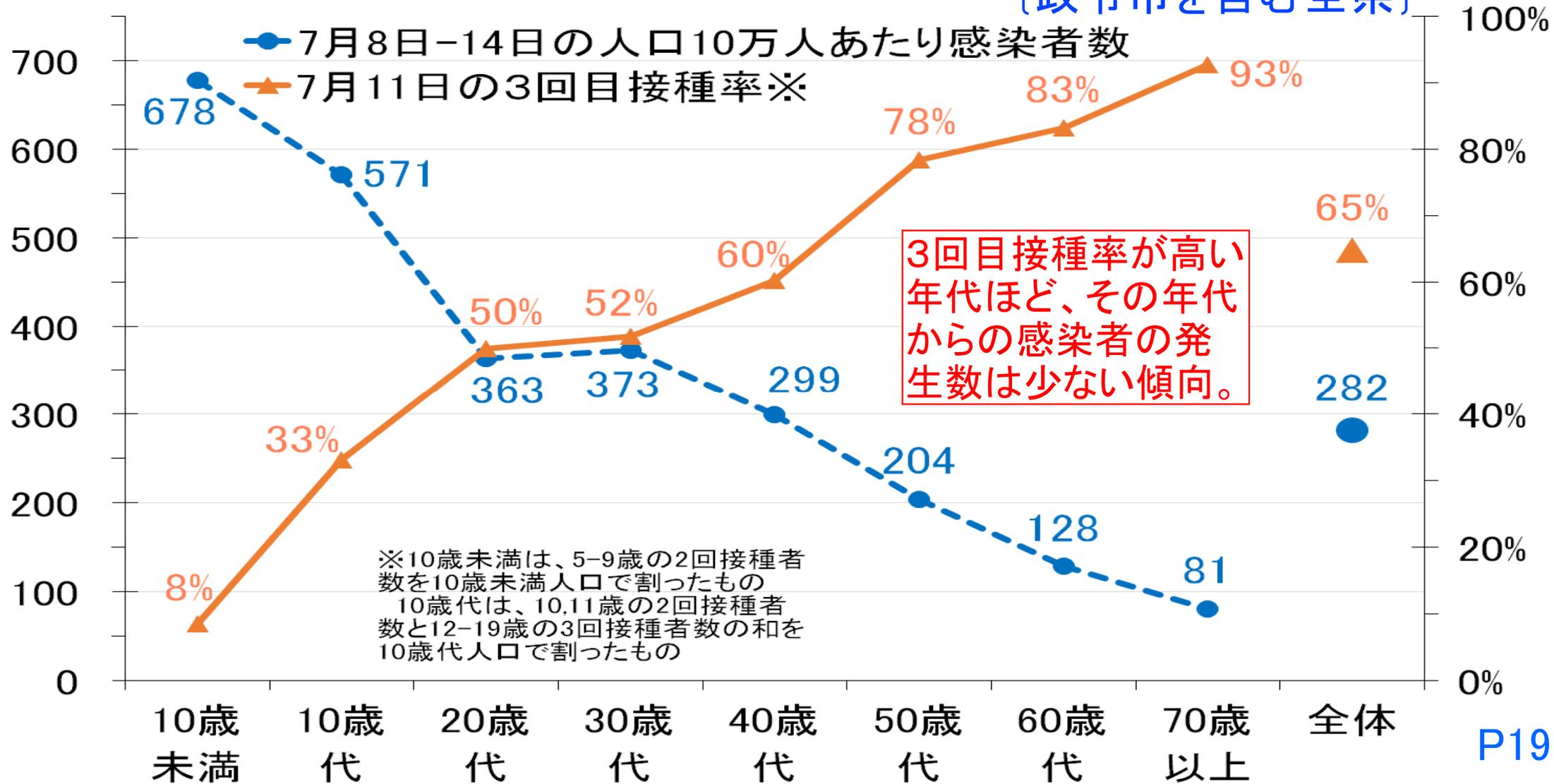


(順天堂大学コロナワクチン研究事務局のデータ 及び 静岡県新型コロナ対策推進課調べ より)

静岡県 年代別 3回目接種率と人口10万人あたり1週間感染者数（7/8～14）

（人/週/人口10万）

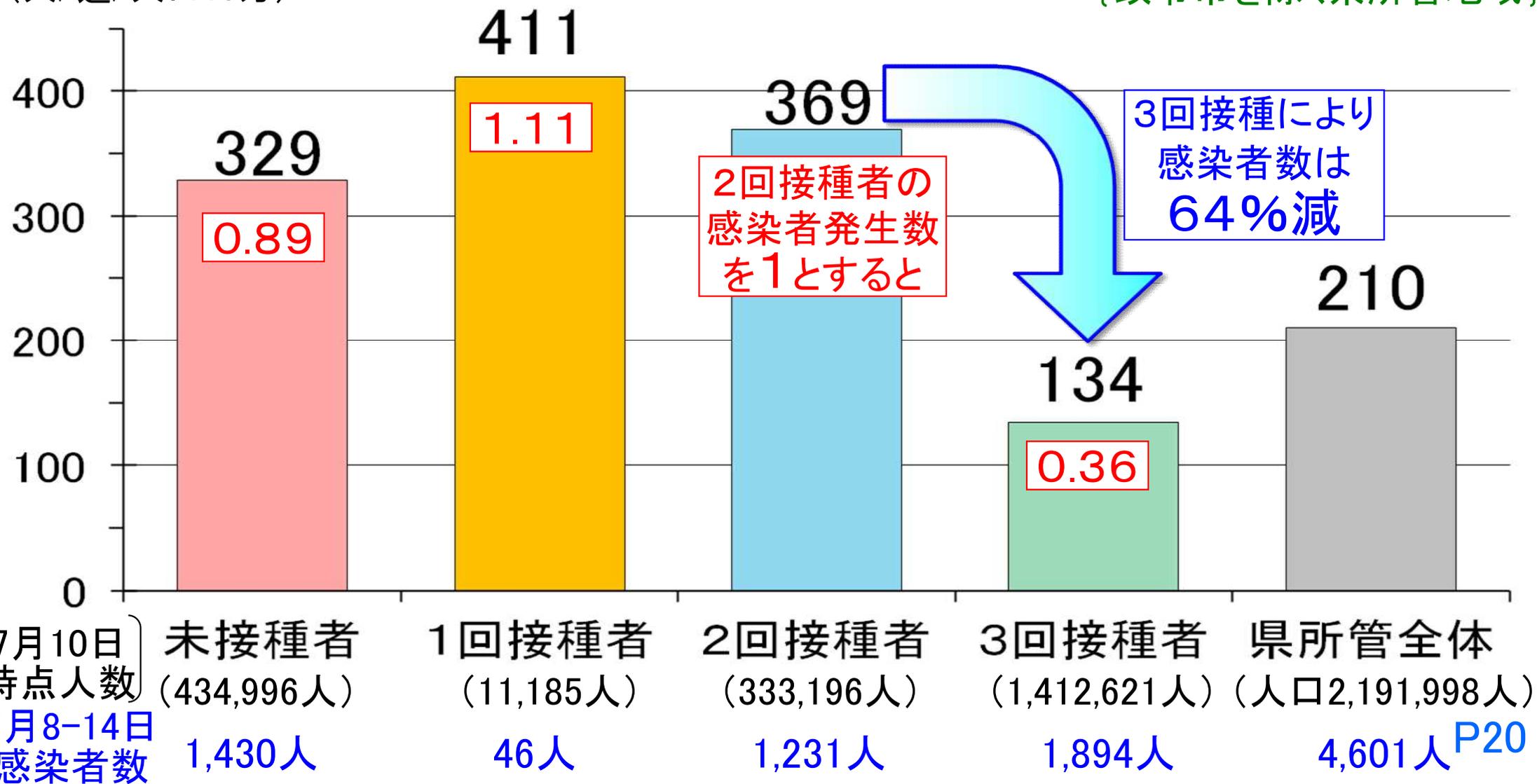
〔政令市を含む全県〕



ワクチン接種回数別 人口10万人あたり1週間感染者発生状況 (7/8~14)

(人/週/人口10万)

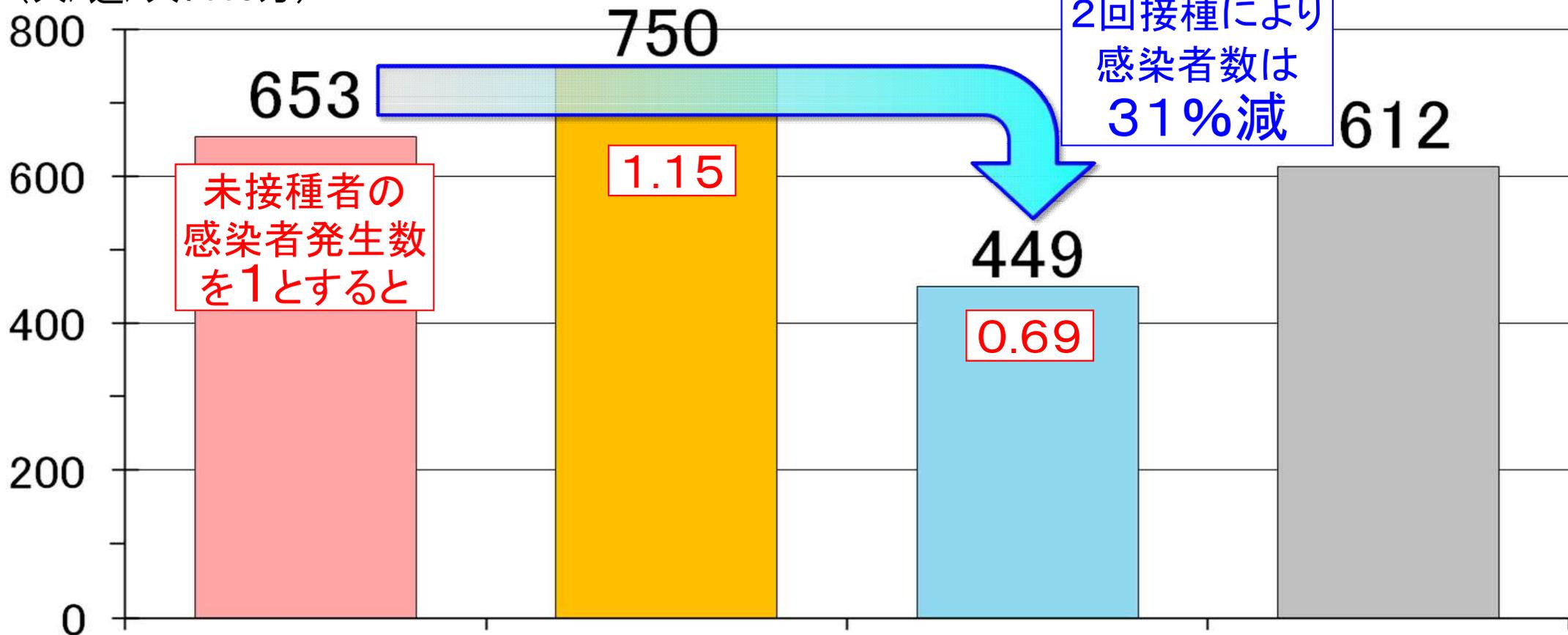
[政令市を除く県所管地域]



小児ワクチン接種回数別 人口10万人あたり1週間感染者発生状況 (7/8~14)

(人/週/人口10万)

[政令市を除く県所管地域]



未接種者の
感染者発生数
を1とすると

1.15

0.69

2回接種により
感染者数は
31%減

6月26日
時点人数
7月8-14日
感染者数

未接種者
(99,905人)

651人

1回接種者
(2,885人)

18人

2回接種者
(26,241人)

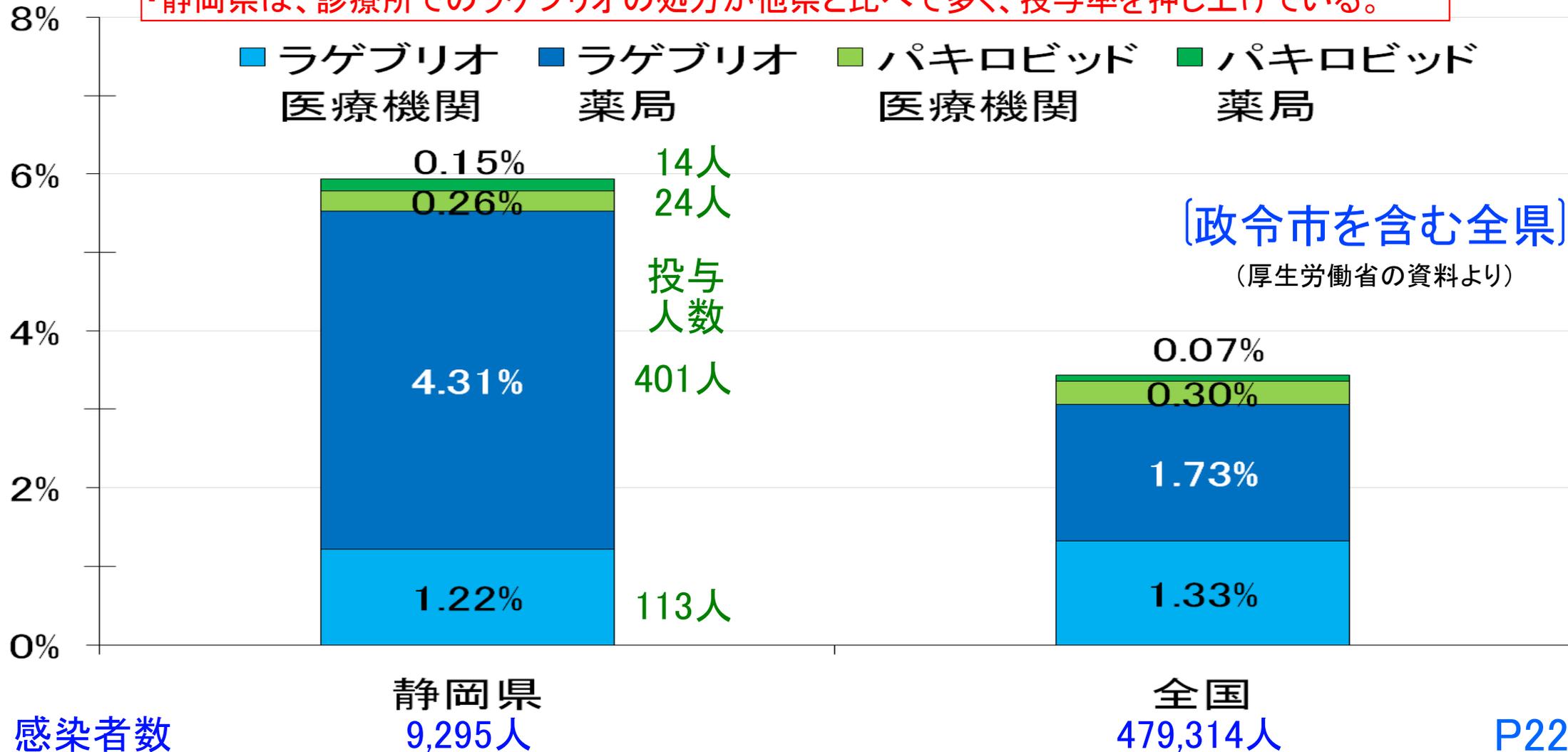
121人

県所管全体
(5-11歳人口129,031人)

790人

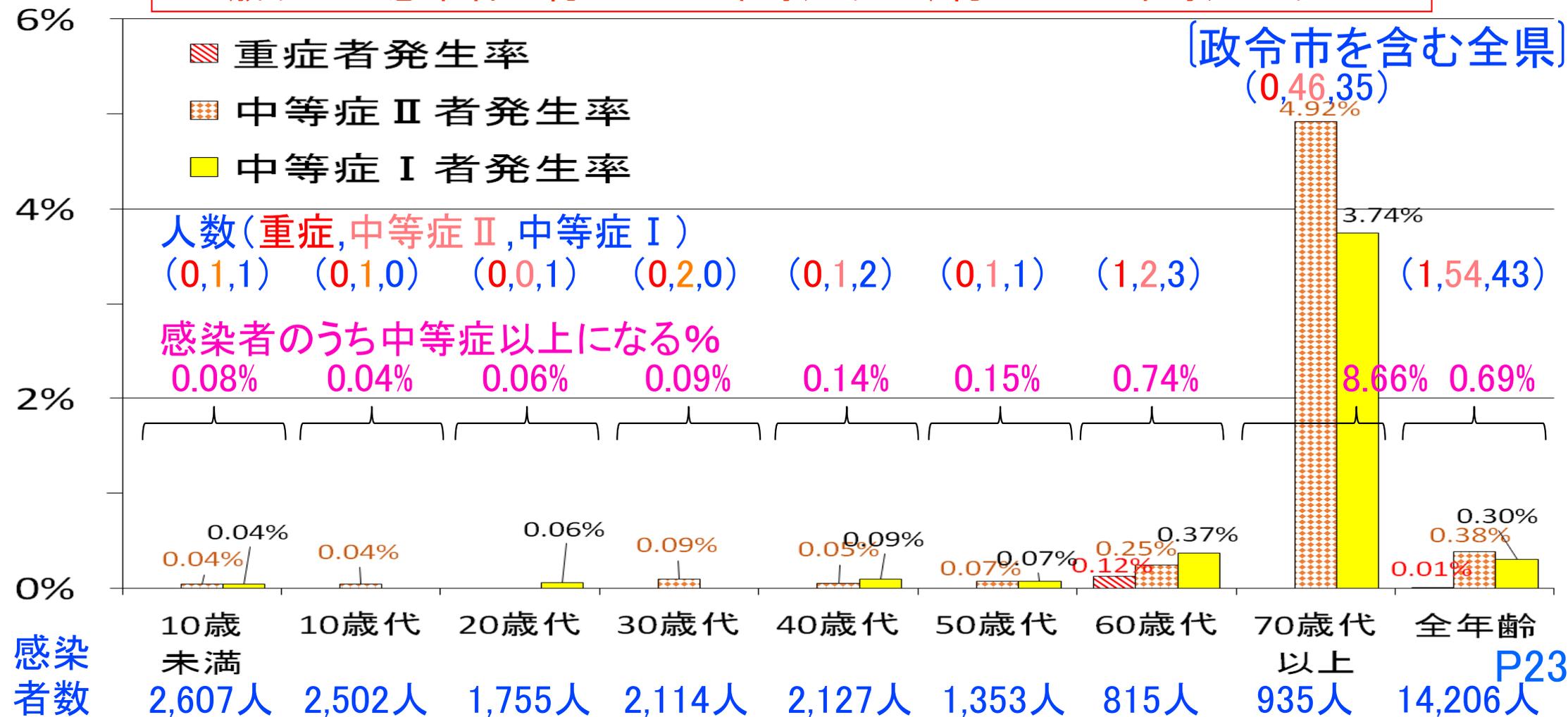
県と国 内服抗ウイルス薬の投与率（6月）

- ・地域別に6月の各薬剤の投与人数を6月の新規感染者数で除した%で示した。
- ・静岡県は、診療所でのラゲブリオの処方が他県と比べて多く、投与率を押し上げている。



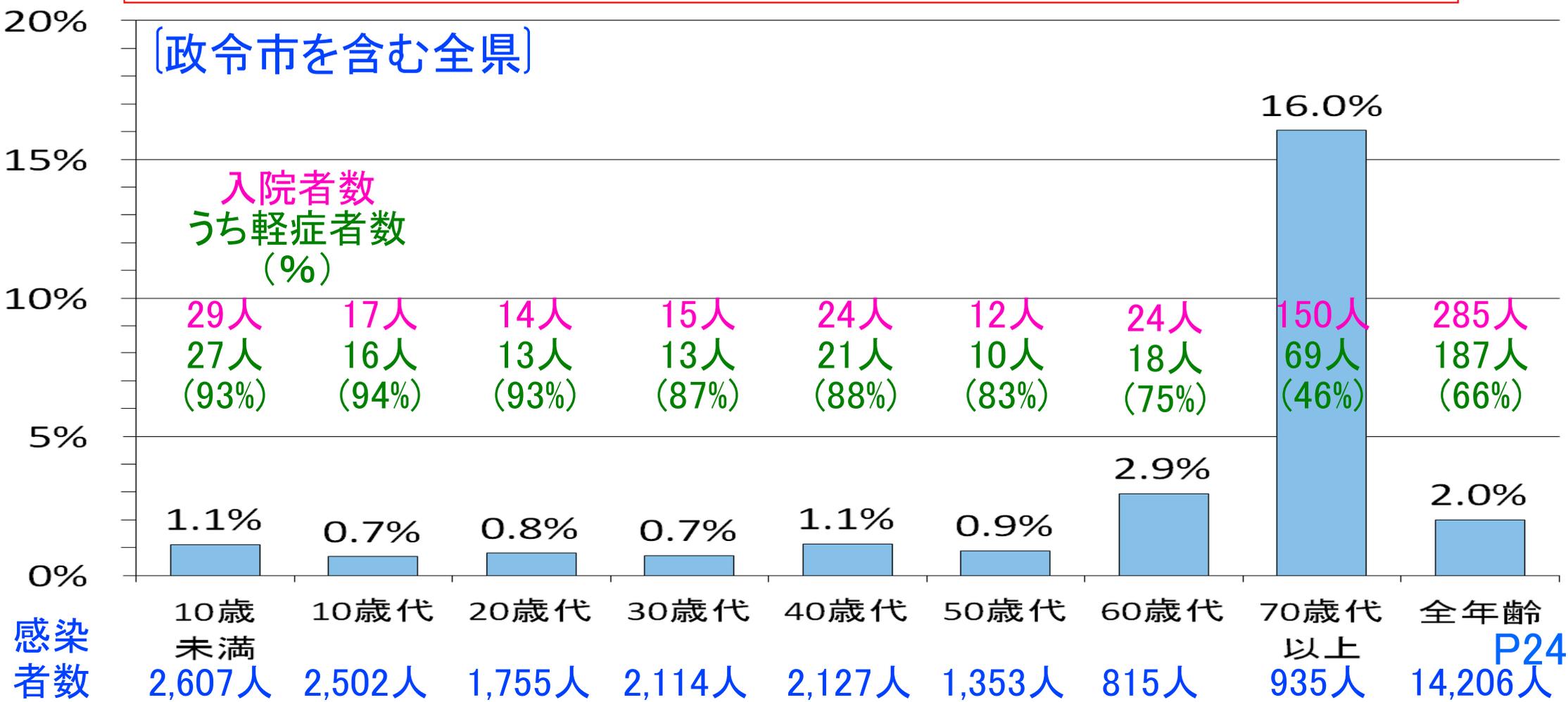
静岡県 コロナ第8波の年代別感染者の中等症以上発生率等(7/1~14)

- 全体での中等症以上の発生率は約0.7%、中等症Ⅱ約0.4%、重症0.01%
- 70歳以上の感染者の約8.7%は中等症以上、約4.9%は中等症Ⅱ以上



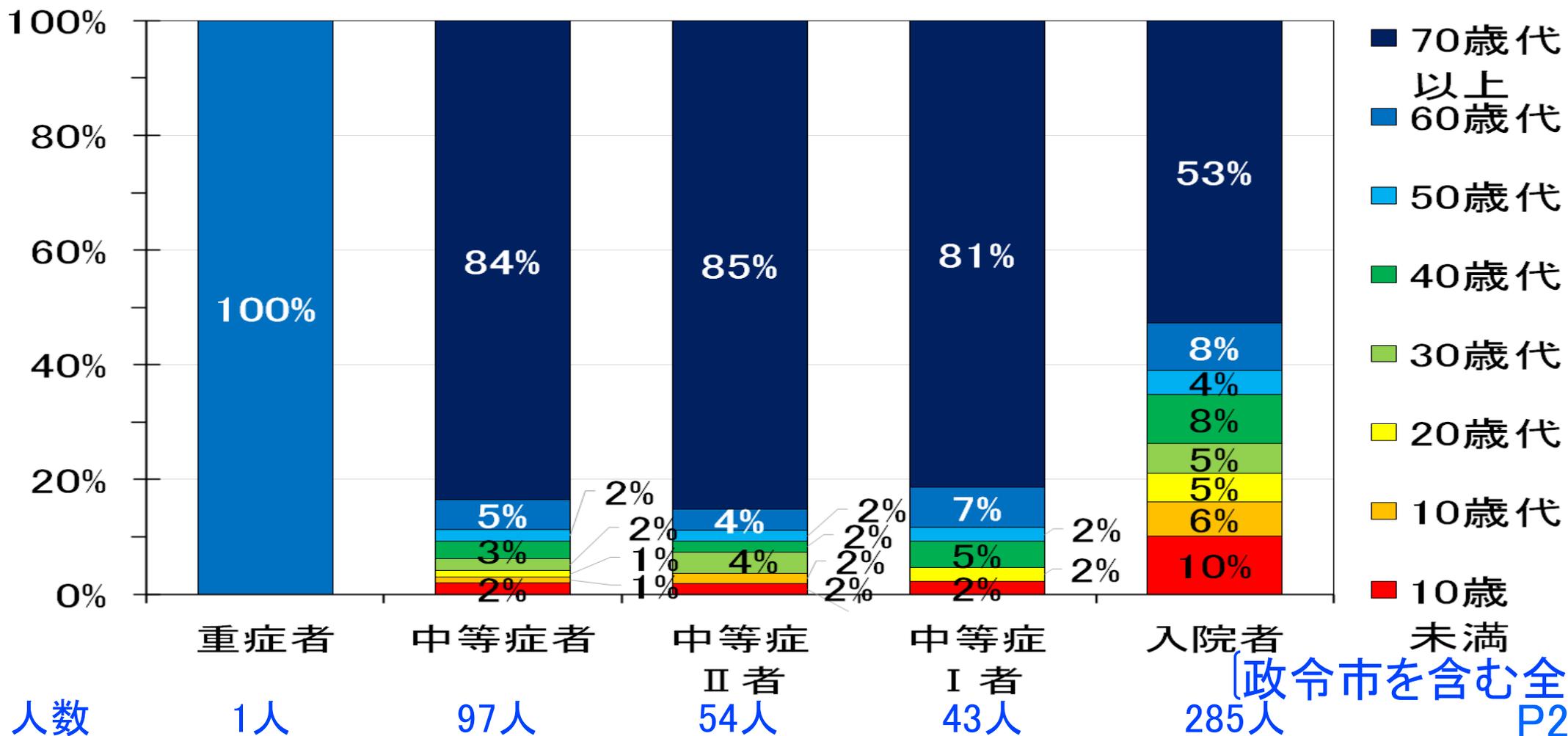
静岡県 コロナ第8波の年代別感染者の入院率(7/1~14)

- 全年齢の感染者での入院率は2.0%で、そのうち約3分の2は軽症での入院。
- 年代別の入院率では、10歳代が最も低く0.4%、70歳以上が最も高く16.3%。



静岡県 コロナ第8波の重症度別感染者の年代分布(7/1~14)

- ・重症者は1人のみで、60歳代。
- ・中等症者の約80%、中等症Ⅱの約80%、入院者の約50%が70歳以上。

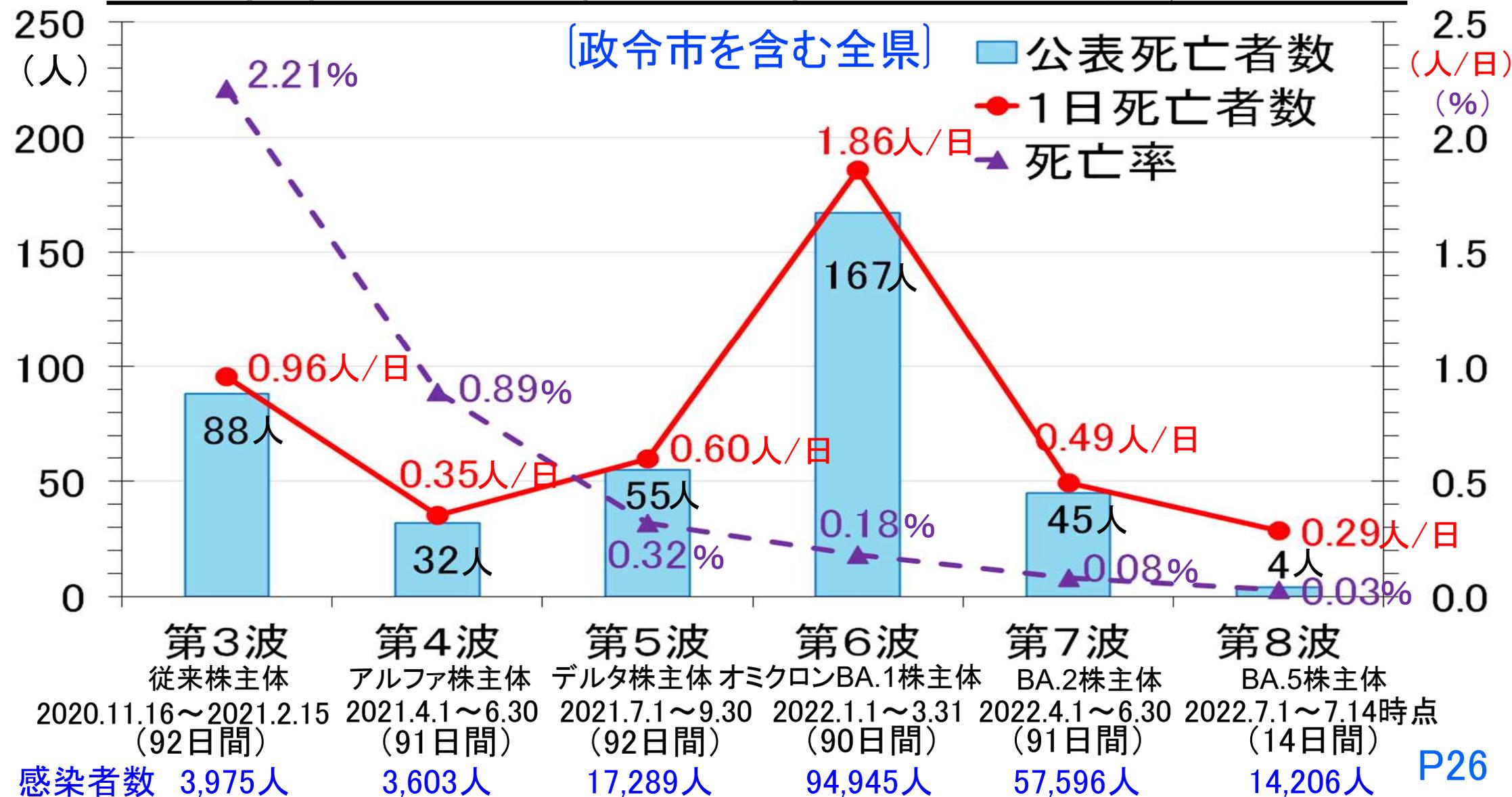


[政令市を含む全県]

静岡県 新型コロナ第3波～第8波の死亡者数(～7/14)

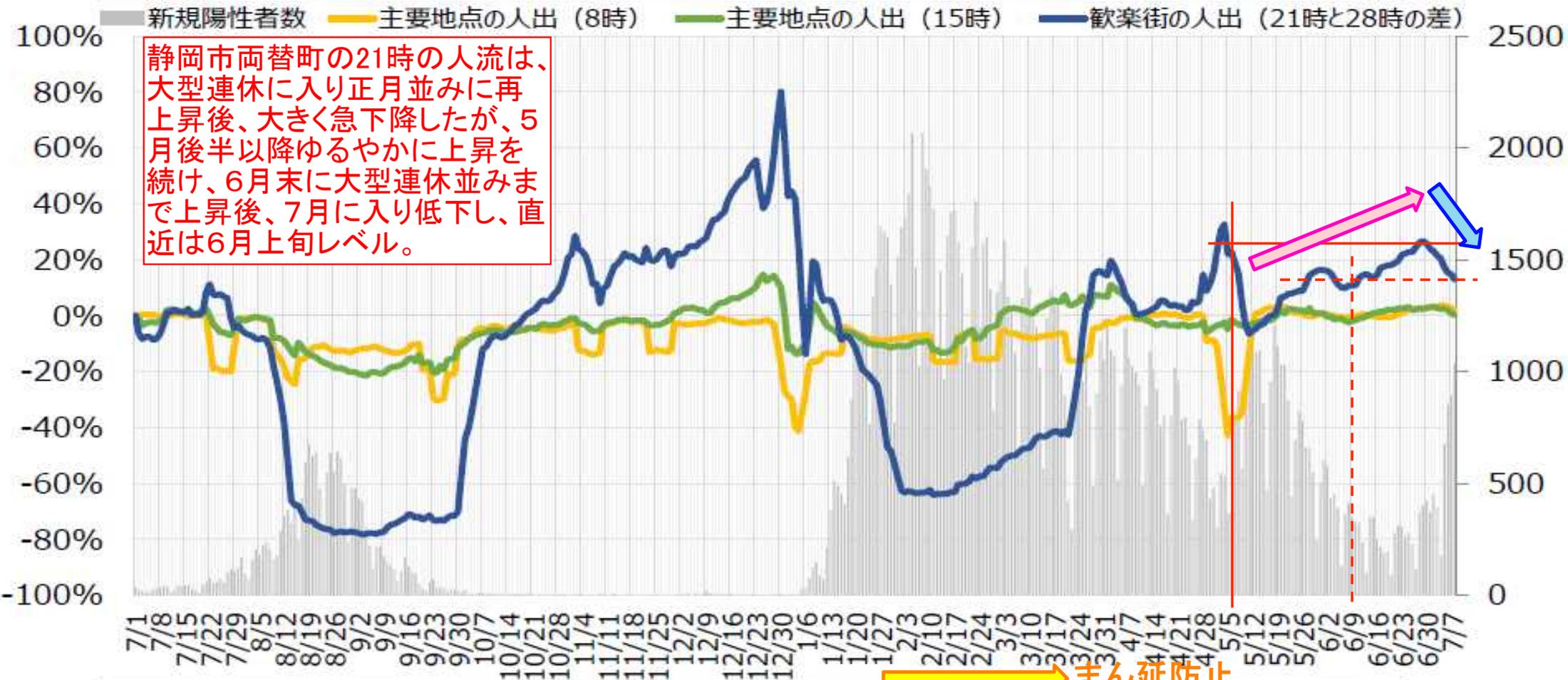
(政令市を含む全県)

■ 公表死亡者数
● 1日死亡者数
▲ 死亡率



感染者数 3,975人 3,603人 17,289人 94,945人 57,596人 14,206人

静岡市両替町の人流の状況（7/14時点）



静岡市両替町の21時の人流は、大型連休に入り正月並みに再上昇後、大きく急下降したが、5月後半以降ゆるやかに上昇を続け、6月末に大型連休並みまで上昇後、7月に入り低下し、直近は6月上旬レベル。

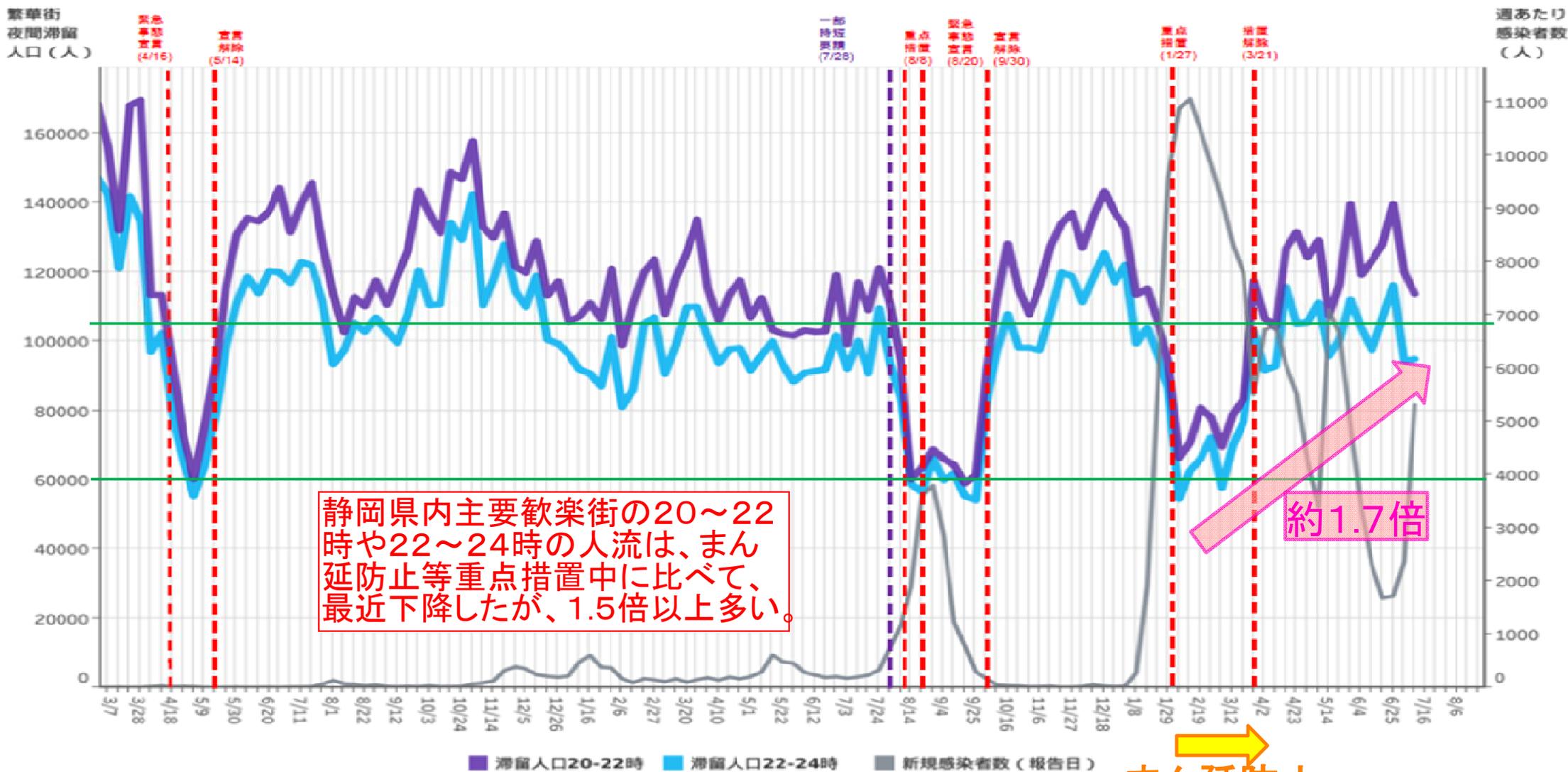
直近の対7月1日比増減率（7月14日）	8時	15時	21時
	-2%	0%	13%

※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

（主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町）

モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

静岡県 掛川駅,沼津駅,静岡駅,浜松駅,富士市吉原の人流の状況 (7/9時点)



静岡県内主要歓楽街の20~22時や22~24時の人流は、まん延防止等重点措置中に比べて、最近下降したが、1.5倍以上多い。

まん延防止

約1.7倍

対象都道府県：22 静岡県 対象繁華街：掛川駅・沼津駅南・静岡駅・浜松駅・富士市吉原

都道府県別新規感染者数出典：NHK「都道府県別の感染者数」<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data/>

LocationMind xPop © LocationMind Inc.

南半球 オーストラリアの季節性インフルエンザの流行状況(7/3時点)

《”Australian Influenza Surveillance Report No.07, 2022”のKey Messages》

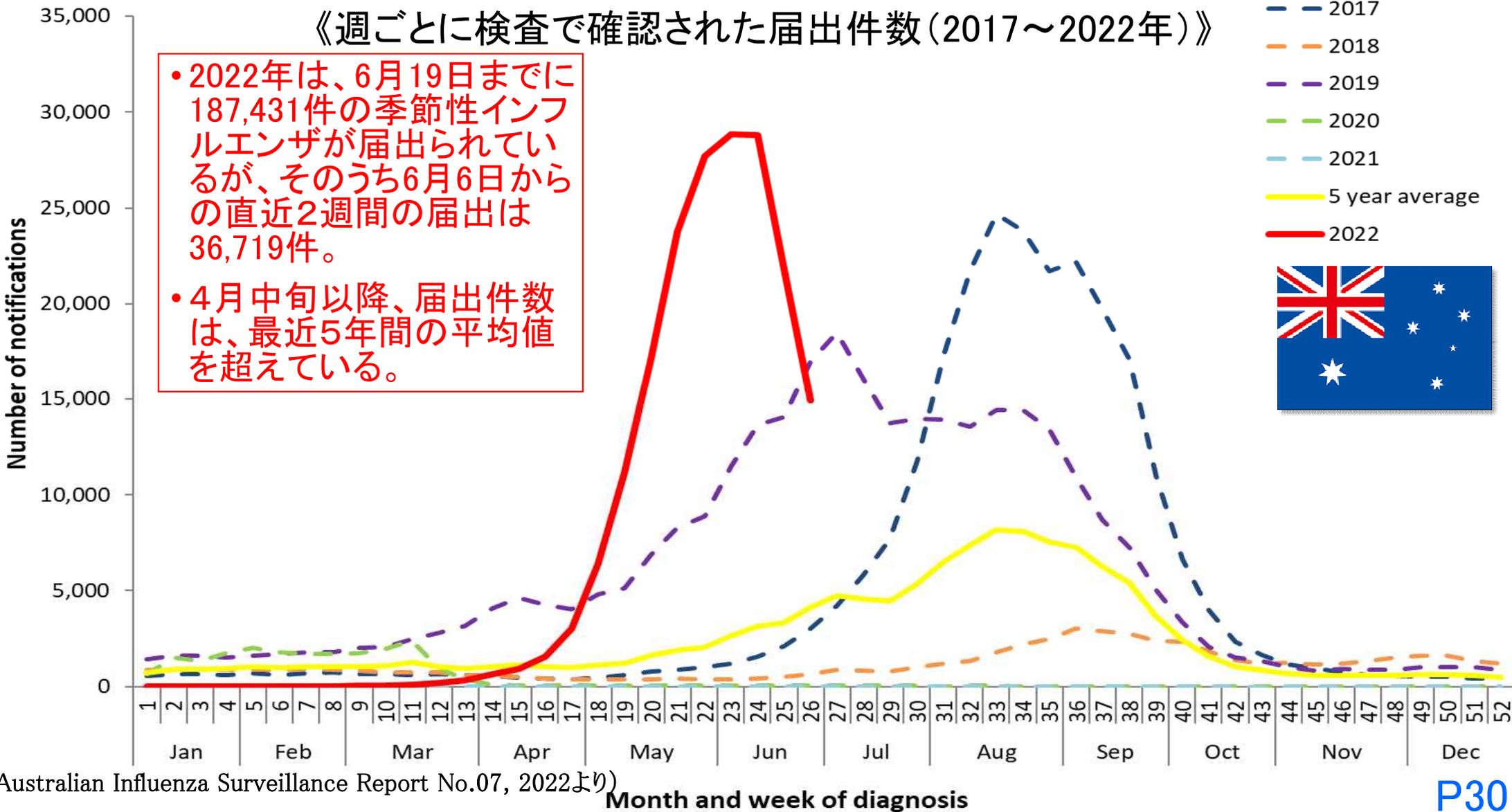
活動性	<ul style="list-style-type: none">• 今年のコミュニティでの<u>インフルエンザ様疾患 (ILI) の活動は、2022年5月と6月にピークに達した。</u>• 2022年のこれまでに、オーストラリア届出疾患サーベイランスシステム (NNDSS) に<u>187,431件が届出されており、そのうち36,719件の届出は6月20日から7月3日の2週間に診断された。</u>• 2022年4月中旬から、オーストラリアで報告された検査で確認された<u>インフルエンザの週ごとの届出数は、5年間の平均を超えている。</u>
重症度	<ul style="list-style-type: none">• 今年初め以来、検査で確認されたインフルエンザ187,431件の届出のうち、113件のインフルエンザ関連の死亡が届出された。• 2022年4月の季節的サーベイランスの開始以来、インフルエンザによる入院は視病院全体で1,323件報告されており、そのうち6.5%がICUに直接入院した。
影響	<ul style="list-style-type: none">• 現時点では、2022年<u>インフルエンザシーズンが社会に与える潜在的な影響の兆候はない。</u>
リスク集団	<ul style="list-style-type: none">• 2022年の現在までは、<u>5～9歳、5歳未満そして10～19歳が最も高い届出率を示している。</u>
ウイルス学	<ul style="list-style-type: none">• 現在までに、NNDSSに報告された検査で確認されたインフルエンザの届出の<u>82.8%がインフルエンザA</u>であり、そのうち94.6%がインフルエンザA(サブタイプ検査なし)、0.8%がインフルエンザA(H1N1)、4.6%がインフルエンザA(H3N2)。 <u>インフルエンザBは届出の0.1%を占め、0.1%未満はAとBの重複感染であり、17.2%は型が分類されていない。</u>
ワクチンとの一致と有効性	<ul style="list-style-type: none">• これまでにWHO協力センターに照会された1,195検体のうち、<u>インフルエンザA(H1N1)の99.0%、インフルエンザA(H3N2)の96.0%、およびインフルエンザB/ビクトリアは、対応するワクチン成分と抗原的に類似の特徴があった。</u>• 今シーズンのワクチンの適合性と有効性を評価するには時期尚早である。



南半球 オーストラリアの季節性インフルエンザの流行状況(7/3時点)

《週ごとに検査で確認された届出件数(2017~2022年)》

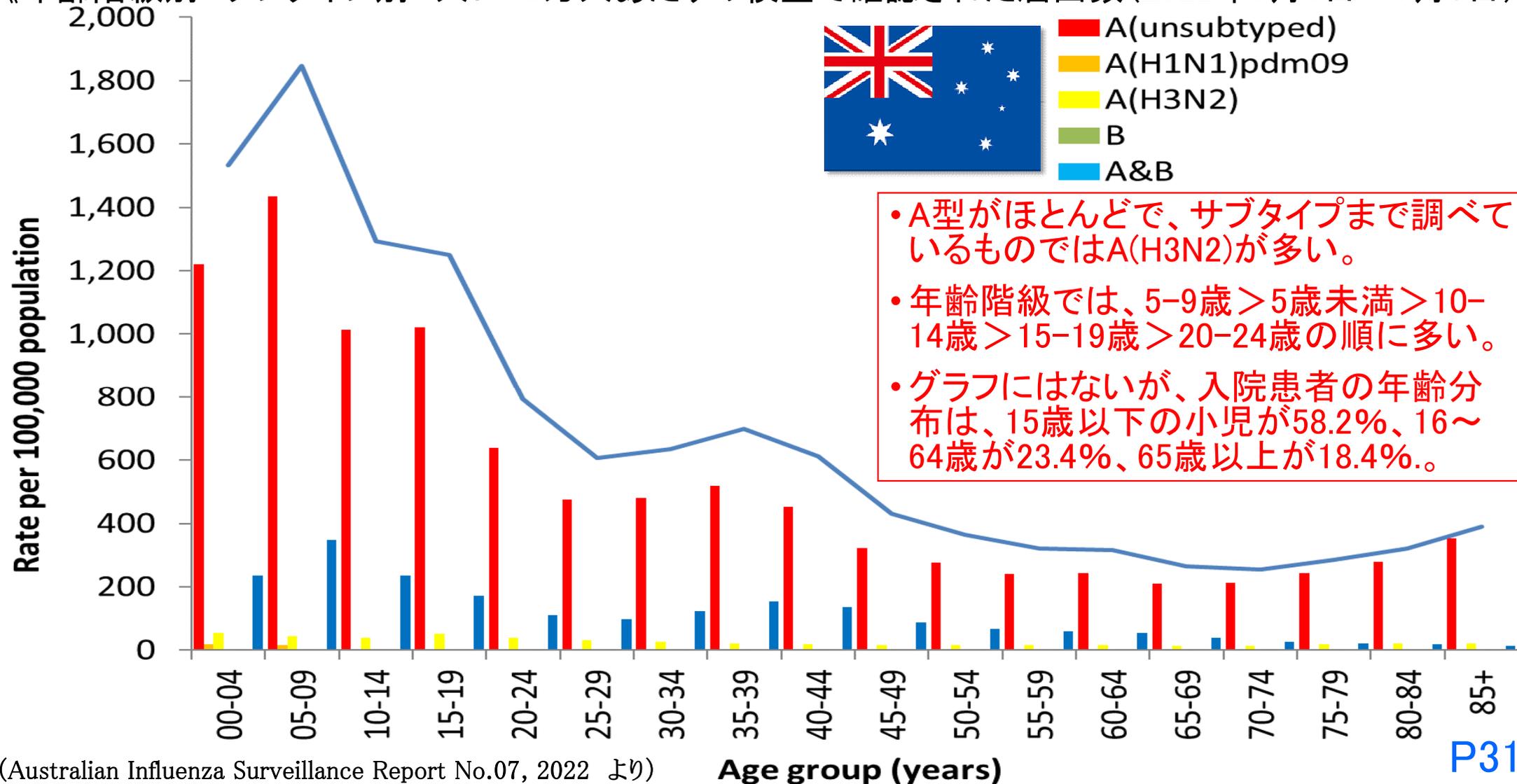
- 2022年は、6月19日までに187,431件の季節性インフルエンザが届出られているが、そのうち6月6日からの直近2週間の届出は36,719件。
- 4月中旬以降、届出件数は、最近5年間の平均値を超えている。



(Australian Influenza Surveillance Report No.07, 2022より)

南半球 オーストラリアの季節性インフルエンザの流行状況(7/3時点)

《年齢階級別・サブタイプ別 人口10万人あたりの検査で確認された届出数(2022年1月1日～7月3日)》

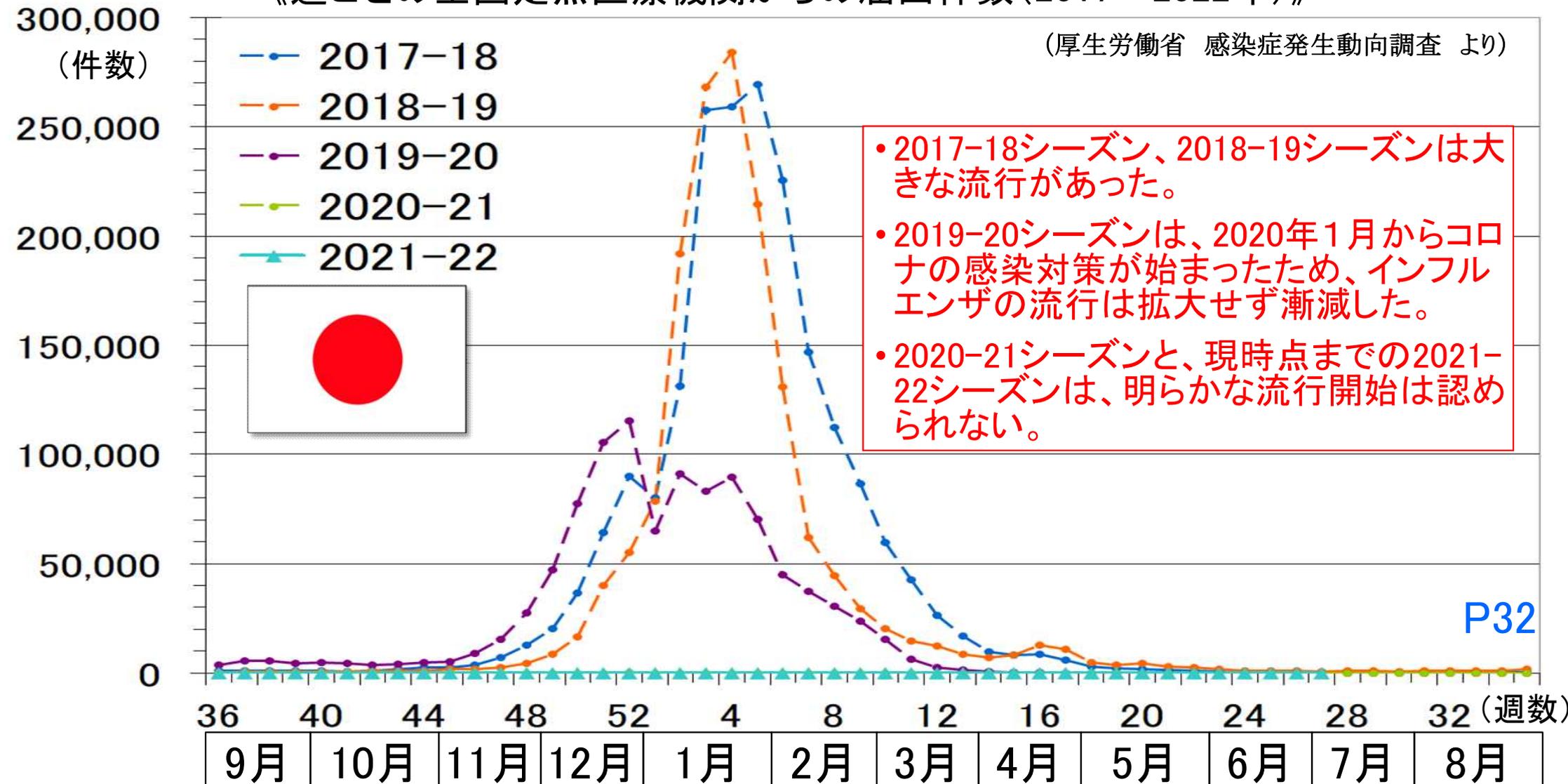


(Australian Influenza Surveillance Report No.07, 2022 より)

日本の季節性インフルエンザの流行状況(7/10 第27週時点)

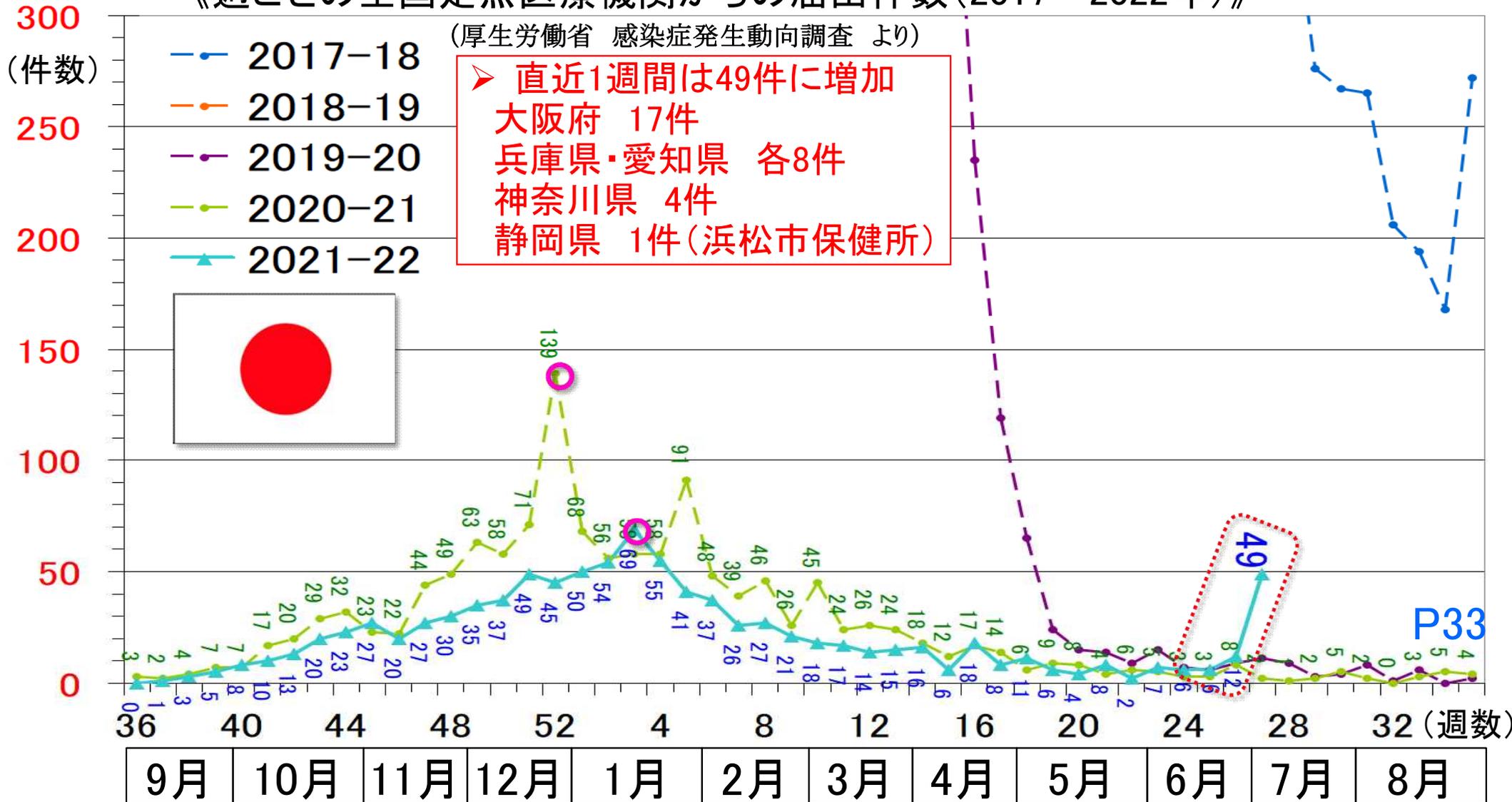
《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



日本の季節性インフルエンザの流行状況(7/10時点)【1,000倍拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》



オミクロンBA.2とBA.5

置き換えり中のオミクロン派生型 **BA.5**

株の名前 亜種名	うつり やすさ	重症化 しやすさ	ワクチン 効果への影響 
オミクロン株 BA.2	BA.1の 約1.3倍	BA.1 と同程度	BA.1と 差はない
オミクロン株 BA.5 (新しいタイプ) 	BA.2 の1.3倍 くらい	BA.2 より肺炎 になりや すい?	BA.2より ワクチンで きた抗体が 効きにくい

今後の感染者数増減の要因は



増加 ↑ 要因

減少 ↓ 要因

BA.5への置き換わり

3,4回目接種者数増加

**マスク無しで会話する
時間 × 相手人数**

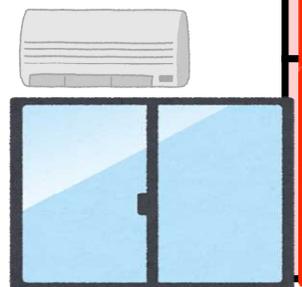
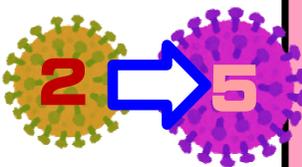
増

減

**エアコンで
閉めきり**

換気

**こまめに
窓開け**



感染拡大をおさえるための**3連休**のお願い

静岡の医療と社会を守るために

① 会話時や人混みでは不織布マスクを鼻まで密着

② 長い会話時は2m前後の距離と換気をしっかり確保

③ 家庭でも高齢や基礎疾患の方と会話はなるべくマスク



感染拡大をおさえるための**3連休**のお願い



④ 飲食の会合では、**認証店**で、**会話時マスク**を！

⑤ 鼻水, 咳, のど変, 熱等が出たら**すぐに休んで自宅**で!!

⑥ **3回目, 4回目ワクチン**接種を検討し、**接種後も**会話時マスクは**続行を!!!!**



No Mask

屋外では、帽子、日傘、日陰で
マスクはせず、水分を飲もう

In The Sun

